

***** 目 次 *****

<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席者名簿 ・ キャビネット会議次第 ・ 物故会員ご芳名 	<p>～</p>	<p>ページ ページ ページ</p>
<p>≪ 審議事項 ≫</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期決算報告書、引継事項について ・ キャビネット一般収支 補正予算（案） ・ 2022-2023年度 第4R第1Z ゾーンチェアパーソン変更の件について ・ ガバナー提出議案 ・ クラブ提出議案 	<p>～</p>	<p>ページ ページ ページ ページ ページ</p>
<p>≪ 国際レベル ≫</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2022年6月20日～23日 カナダ・ケベック州モントリオール 国際理事会会議 決議事項要約 ・ 第59回OSEALフォーラム（韓国・済州島）のご案内 	<p>～</p>	<p>ページ ページ</p>
<p>≪ 日本レベル ≫</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2022-23年 一般社団法人日本ライオンズ第2回執行理事会議事録 ・ 日本ライオンズ第2回理事会 議事録 ・ 2023-2025年度国際理事候補者の推薦について ・ 2022-23年度 一般社団法人日本ライオンズ 第一回社員総会(全国ガバナー会) 議事録 ・ 2022-2023年度 日本ライオンズ第1回会則委員会ウェブ会議議事録 ・ 2022-2023 第1回GMTコーディネーター会議議事録 ・ 一般社団法人日本ライオンズ 202-2023年度 第1回YCE委員会【ハイブリッド】要録 ・ 2022-23年 第1回全日本SCP/FWT会議 議事録 ・ 2022-23年 第3回全日本SCP/FWT会議 議事録 ・ 2022-23年度 ライオン誌日本語版委員会 第3回会議 報告書 	<p>～</p>	<p>ページ ページ ページ ページ ページ ページ ページ ページ ページ ページ ページ</p>
<p>≪ 複合レベル ≫</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ MD33 活動報告書 	<p>～</p>	<p>ページ</p>
<p>≪ マンスリーレポート ≫</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 月次マンスリー集計（リジョン別明細）2022年7月 ・ 月次マンスリー集計（リジョン別明細）2022年8月 ・ 月次マンスリー集計（リジョン別明細）2022年9月 	<p>～</p>	<p>ページ ページ ページ</p>
<p>≪ LCIF7月～9月 ≫</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ LCIF献金実施状況一覧 2022年7月 ・ LCIF献金実施状況一覧 2022年8月 ・ LCIF献金実施状況一覧 2022年9月 	<p>～</p>	<p>ページ ページ ページ</p>
<p>≪ 活動報告 ≫</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区GMT・GLT・FWT・GST 活動報告 ・ ゾーンチェアパーソン 活動報告 ・ 第1R～第5R 各クラブへの質問書 回答集計 ・ 各地区委員長 活動報告 	<p>～ ～ ～ ～</p>	<p>ページ ページ ページ ページ</p>

2022-2023年度
第2回キャビネット会議 出席者名簿

役 職	氏 名	所属クラブ	全体会議	備考
地区ガバナー GATファシリテーター 地区LCIFコーディネーター	L 馬場 哲也	函館東LC	○	
第一副地区ガバナー 長期計画リサーチ委員会 副委員長 地区GMAチームリーダー	L 渡部 義男	苫小牧中央LC	○	
第二副地区ガバナー 長期計画リサーチ委員会 副委員長 地区GMAチームリーダー	L 齋藤 尚仁	函館北斗LC	○	
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 長期計画リサーチ委員会 副委員長	L 須藤 敏幸	伊達LC	○	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会 委員長	L 中村 全博	小樽LC	○	
地区チーフコーディネーター 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 後藤 忍	函館グリーンLC	○	
地区GMTコーディネーター 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 奥山 幸一	函館みなとLC	○	
地区GLTコーディネーター 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 松浦 則雄	函館北斗LC	○	
地区LCIF副コーディネーター 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 石岡 憲義	函館臥牛LC	○	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 北島 孝雄	木古内・知内LC	×	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 吉原 成昌	苫小牧ハスカップLC	×	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 本所 光男	室蘭東LC	○	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 佐々木忠康	小樽LC	×	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 高橋 和雄	苫小牧LC	×	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 中嶋 辛	室蘭北斗LC	○	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 小玉 誠	苫小牧白鳥LC	○	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 田中 稔	苫小牧中央LC	○	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 荒川 隆志	室蘭東LC	×	
地区FWTコーディネーター	L 荒川 祥子	倶知安LC	○	
地区キャビネット幹事 地区GMAチームサポーター	L 吉田 寛	函館東LC	○	
地区キャビネット会計 地区GSTコーディネーター 地区GMAチームサポーター	L 玉井 大輔	函館東LC	○	
地区会計監査	L 生田 豊	函館海峡LC	×	
地区会計監査	L 明石 章彦	函館中央LC	×	
キャビネット副幹事	L 脇田 忠	苫小牧中央LC	○	
キャビネット副会計	L 坂本 将一	苫小牧中央LC	×	

2022-2023年度
第2回キャビネット会議 出席者名簿

役 職	氏 名	所属クラブ	全体会議	備考
第1R第1Zゾーンチェアパーソン	L 前側 進	北檜山LC	○	
第2R第1Zゾーンチェアパーソン	L 山埜 武	小樽LC	○	
第2R第2Zゾーンチェアパーソン	L 小川 哲司	小樽うしおLC	○	
第3R第1Zゾーンチェアパーソン	L 庄司 典弘	室蘭LC	○	
第3R第2Zゾーンチェアパーソン	L 大島 秀雄	登別中央LC	○	
第4R第1Zゾーンチェアパーソン	L 鏡谷 朝詩	上磯LC	○	
第4R第2Zゾーンチェアパーソン	L 三品 孝浩	函館みなとLC	○	
第5R第1Zゾーンチェアパーソン	L 橋本 正美	新冠LC	○	
第5R第2Zゾーンチェアパーソン	L 鈴木 秀作	苫小牧白鳥LC	○	
第1R第2Zゾーン委員	L 伊関 寿之	北檜山LC	○	
第2R第1Zゾーン委員	L 熊澤 龍一郎	小樽LC	○	
第2R第2Zゾーン委員	L 木村 嘉広	小樽うしおLC	○	
第3R第1Zゾーン委員	L 遠藤 勝也	室蘭LC	○	
第3R第2Zゾーン委員	L 和泉 薫	登別中央LC	○	
第4R第1Zゾーン委員	L 渡辺 晃男	上磯LC	○	
第5R第1Zゾーン委員	L 田外 清	新冠LC	○	
第5R第2Zゾーン委員	L 佐藤 聖	苫小牧白鳥LC	○	

**2022-2023年度
第2回キャビネット会議 出席者名簿**

役 職	氏 名	所属クラブ	全体会議	備考
地区大会・国際大会委員会 委員長	L 吉田 功	函館東LC	○	
ライオンズクエスト・YCE ・薬物乱用防止委員会 委員長	L 末永 玲子	函館グリーンLC	○	
LCIF・エクステンション委員会 委員長	L 佐藤 洋	函館臥牛LC	×	
会則・アラート委員会 委員長	L 作並 真一	函館みなとLC	○	
ECHO・IT委員会 委員長	L 松本 衛	函館元町LC	×	
次世代リーダー研究委員会・環境保全・ 社会福祉委員会 委員長	L 堀野 明	函館中央LC	○	
視力障害・糖尿病・献眼献血委員会 委員長	L 佐々木 亮	上磯LC	○	
キャビネット運営委員会 委員長	L 高瀬 孝太郎	函館東LC	○	
地区大会・国際大会委員会 事務局長	L 富山 信行	函館東LC	○	
ライオンズクエスト・YCE ・薬物乱用防止委員会 副委員長	L 青山 和晴	伊達LC	○	
ECHO・IT委員会 副委員長	L 吉居 大輔	伊達LC	×	
キャビネット運営委員会 副委員長	L 荒木 明美	函館東LC	×	
キャビネット運営委員会 副委員長	L 渡辺 俊二	函館北斗LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 櫻井 秀樹	函館東LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 本間 信孝	森LC	×	
キャビネット運営委員会 委員	L 阪井 肇	函館中央LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 高田 眞樹	函館グリーンLC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 嘉堂 卓也	函館臥牛LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 小林 拓二	函館みなとLC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 金澤 賢一	上磯LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 西崎 康博	函館元町LC	×	
前キャビネット幹事	L 佐藤 裕幸	伊達LC	×	
前キャビネット会計	L 片岡 雄也	伊達LC	○	
前地区会計監査	L 田中 秀治	登別LC	×	
前地区会計監査	L 大西 智	洞爺LC	×	

2022-2023年度
第2回キャビネット会議 出席者名簿

役 職	氏 名	所属クラブ	全体会議	備考
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 富山 信行	函館東LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 木村 謙一	函館海峡LC	×	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 白石 勝士	上磯LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 阿相 忠佑	函館元町LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 嘉堂 卓也	函館臥牛LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 石原 諭	八雲LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 新岡 博正	森LC	×	
オブザーバー (2022-2023年度 幹事)	L 小山 直子	函館中央LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 片岡 博	函館グリーンLC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 木村有加里	函館みなとLC	○	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
《 第2回キャビネット会議次第 》

日時 2022年10月22日(土) 14:00~16:00

場所 ホテル法華クラブ函館 2F

司会 キャビネット運営委員 L 高田 眞樹

記録 キャビネット運営副委員長 L 荒木 明美

キャビネット運営委員 L 嘉堂 卓也

- 1 開会ゴング ライオンズクラブ国際協会331-C地区ガバナー L 馬場 哲也
- 2 国旗敬礼
- 3 黙祷
- 4 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー L 馬場 哲也
- 5 前地区ガバナー・名誉顧問会議長挨拶 前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 L 須藤 敏幸
- 6 長期計画リサーチ委員会報告 長期計画リサーチ委員長 L 中村 全博
- 7 審議事項 地区ガバナー L 馬場 哲也
 - 第1号案2021-2022年度 キャビネット一般収支決算報告書 前キャビネット会計 L 片岡 雄也
 - 第2号案2021-2022年度 会計監査報告書
 - 第3号案2021-2022年度 決算報告の承認を求める件について
 - 第4号案2021-2022年度 引継書・会計引継ぎの件について
 - 第5号案2022-2023年度 第1次補正予算案について キャビネット会計 L 玉井 大輔
 - 第6号案2022-2023年度 第4R第1Z ゾーンチェアパーソン変更の件について
ガバナー提出議案
クラブ提出議案
- 8 報告・確認事項 L 吉田 寛
- 9 質疑応答
- 10 地区コーディネーター活動報告
 - ・ GMTコーディネーター 地区GMTコーディネーター L 奥山 幸一
 - ・ GLTコーディネーター 地区GLTコーディネーター L 松浦 則雄
 - ・ GSTコーディネーター 地区GSTコーディネーター L 玉井 大輔
 - ・ FWTコーディネーター 地区FWTコーディネーター L 荒川 祥子
 - ・ LCIFコーディネーター 地区LCIF副コーディネーター L 石岡 憲義

11 ゾーンチェアパーソン活動報告

第1R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 前側	進
第2R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 山埜	武
第2R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 小川	哲司
第3R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 庄司	典弘
第3R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 大島	秀雄
第4R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 鏡谷	朝詩
第4R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 三品	孝浩
第5R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 橋本	正美
第5R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 鈴木	秀作

12 各委員会活動報告

地区国際大会国際関係委員会委員長	L 吉田	功
ライオンズエスト・YCE・薬物乱用防止委員会委員長	L 末永	玲子
LCIF委員会 エクステンション委員会委員長	L 佐藤	洋
会則委員会 アラート委員会委員長	L 作並	真一
ECHO IT委員会委員長	L 松本	衛
次世代リーダー研修委員会 環境保全・社会福祉委員長	L 堀野	明
視力障害・糖尿病委員会 検眼献血委員会委員長	L 佐々木	亮
キャビネット運営委員会委員長	L 高瀬	孝太郎

13 質疑応答

14 閉会ゴング

地区ガバナー

L 馬場 哲也

物故会員ご芳名 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

故 L 山崎 真二 (森 LC)

2022年 7月 23日 (享年81歳)

故 L 清水 猛 (松前 LC)

2022年 8月 14日 (享年80歳)

故 L 上田 明史 (新冠 LC)

2022年 8月 15日 (享年48歳)

故 L 金内 幸雄 (小樽中央 LC)

2022年 9月 6日 (享年86歳)

故 L 神 藤男 (登別 LC)

2022年 9月 6日 (享年86歳)

故 L 三好 幸吉 (伊達 LC)

2022年 9月 30日 (享年71歳)

故 L 茂尾 実 (黒松内 LC)

2022年 9月 30日 (享年79歳)

審議事項

- 第1号案2021-2022年度 キャビネット一般収支決算報告書
- 第2号案2021-2022年度 会計監査報告書
- 第3号案2021-2022年度 決算報告の承認を求める件について
- 第4号案2021-2022年度 引継書・会計引継ぎの件について
- 第5号案2022-2023年度 第1次補正予算案について
- 第6号案2022-2023年度 第4R第1Z ゾーンチェアパーソン変更の件について
- ガバナー提出議案
- クラブ提出議案

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
キャビネット総収支決算報告書
(2021年7月1日～2022年6月30日)

【収入の部】

単位：円

科 目	予算額	執行額	増減額	摘 要
地区費前期繰越金	1,693,121	1,693,121	0	
地区費	10,920,000	10,780,000	-140,000	上期@4,200×1,282人+28,700=5,413,100 下期@4,200×1,271人+28,700=5,366,900
地区特別運営費	6,240,000	6,160,000	-80,000	上期@2,400×1,282人+16,400=3,093,200 下期@2,400×1,271人+16,400=3,066,800
雑収入	30,000	619,788	589,788	オリパラ支援金残(解散クラブ分) 321,463 LCIFチャリティ大会登録料189,000 LCIFチャリティ大会ドネーション89,200 寸志20,000 預金利息125
小 計	18,883,121	19,252,909	369,788	
地区大会費前期繰越金	295,438	295,438	0	
地区大会費	1,560,000	1,540,000	-20,000	上期@600×1,282人+4,100=773,300 下期@600×1,271人+4,100=766,700
地区特別大会費	1,560,000	1,540,000	-20,000	上期@600×1,282人+4,100=773,300 下期@600×1,271人+4,100=766,700
青少年育成費前期繰越金	2,081,899	2,081,899	0	
青少年育成費	1,300,000	1,276,500	-23,500	上期@500×1,282人=641,000 下期@500×1,271人=635,500
エコ誌前期繰越金	478,007	478,007	0	
エコ誌発行負担金	2,600,000	2,553,000	-47,000	上期@1,000×1,282人=1,282,000 下期@1,000×1,271人=1,271,000
小 計	9,875,344	9,764,844	-110,500	
合 計	28,758,465	29,017,753	259,288	
前地区費引継金	4,000,000	4,000,000	0	
地区運営基金繰越金	10,035,125	10,035,125	0	
小 計	14,035,125	14,035,125	0	
総 合 計	42,793,590	43,052,878	295,288	

キャビネット総収支決算報告書

(2021年7月1日～2022年6月30日)

【支出の部】

単位：円

科 目	予算額	執行額	増減額	摘 要
会議研修費	2,000,000	1,339,187	660,813	キャビネット会議、各種研修費
旅費交通費	2,000,000	376,000	1,624,000	キャビネット会議等旅費
公式訪問費	0	0	0	
事務局費	5,503,200	5,503,200	0	事務局委託費
贈呈費	900,000	854,462	45,538	「奉仕活動中」のぼり旗、ピン、名刺、ネームプレート
慶弔費	200,000	260,523	-60,523	香典 他
周年行事費	150,000	152,000	-2,000	周年行事御祝い金
交際費	100,000	96,000	4,000	クラブ訪問寸志 他
引継費	100,000	123,901	-23,901	小樽及び函館キャビネット引継費
研修費	200,000	134,000	66,000	地区役員研修費
GAT経費	280,000	280,000	0	GMT・GLT・GST・FWT活動費
ZC経費	802,000	802,000	0	ZC活動費
委員会経費	900,000	559,350	340,650	各委員会活動経費
SDGs 活動費	850,000	650,000	200,000	小樽植樹、SDGs 活動費用
IT化事業経費	2,500,000	2,483,800	16,200	キャビネットHP、各種会議IT化
離島助成金	100,000	100,000	0	奥尻旅費補助金
雑費	400,000	477,111	-77,111	振込手数料、郵便代
SON協賛金	220,000	220,000	0	スペシャルオリンピックス広島大会協賛金
ウクライナ支援金	0	440,000	-440,000	@10,000×44クラブ
LCIFチャリティ大会寄付金	0	183,700	-183,700	登録料半額94,500+会場ドネーション89,200
予備費	1,677,921	0	1,677,921	
小計	18,883,121	15,035,234	3,847,887	
地区大会費	3,415,438	3,081,442	333,996	
青少年育成費	3,381,899	250,000	3,131,899	
エコー誌発行費	3,078,007	2,738,060	339,947	
次期キャビネット準備金	4,000,000	4,000,000	0	
地区運営基金	10,035,125	10,035,125	0	
小計	23,910,469	20,104,627	3,805,842	
合計	42,793,590	35,139,861	7,653,729	

収入合計 43,052,878

支出合計 △ 35,139,861

次期繰越金 7,913,017

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
青少年育成費収支決算報告書
 (2021年7月1日～2022年6月30日)

【収入の部】

単位：円

科 目	予算額	執行額	摘 要
前期繰越金	2,081,899	2,081,899	
青少年育成費	1,300,000	1,276,500	上期@500×1,282人=641,000 下期@500×1,271人=635,500
合計	3,381,899	3,358,399	

【支出の部】

科 目	予算額	執行額	摘 要
[YCE関係]			
複合負担金	250,000	250,000	3 3 1 複合分担金
予備費	2,711,899	0	
小計	2,961,899	250,000	
[ライオンズクエスト関係]			
会議費	60,000	0	
旅費交通費	80,000	0	
図書印刷費	10,000	0	
通信費	5,000	0	
雑費	5,000	0	
ライオンズクエスト費	250,000	0	
予備費	10,000	0	
小計	420,000	0	
合計	3,381,899	250,000	

収入合計		3, 3 5 8, 3 9 9			
支出合計	△	2 5 0, 0 0 0			
次期繰越金		3, 1 0 8, 3 9 9			

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
 エコー誌発行負担金収支決算報告書
 (2021年7月1日～2022年6月30日)

【収入の部】

単位：円

科 目	予算額	執行額	摘 要
前期繰越金	478,007	478,007	
エコー誌発行負担金	2,600,000	2,553,000	上期@1,000×1,282人=1,282,000 下 期@1,000×1,271人=1,271,000
合計	3,078,007	3,031,007	

【支出の部】

科 目	予算額	執行額	摘 要
エコー誌発行委託金	2,600,000	2,640,000	エコー誌及びウェブマガジン誌委託料
雑費		98,060	個人発送ライオン誌送料差額負担 金、個人発送分事務局送料
予備費	478,007	0	
合計	3,078,007	2,738,060	

収入合計	3, 0 3 1, 0 0 7
支出合計	△ 2, 7 3 8, 0 6 0
次期繰越金	2 9 2, 9 4 7

第68回 地区年次大会収支決算報告書

(2021年7月1日～2022年6月30日)

【収入の部】

単位：円

科 目	予算額	執行額	摘 要
前期繰越金	295,438	295,438	
地区大会費	1,560,000	1,540,000	上期@600×1,282人+4,100=773,300 下期@600×1,271人+4,100=766,700
地区特別大会費	1,560,000	1,540,000	上期@600×1,282人+4,100=773,300 下期@600×1,271人+4,100=766,700
合計	3,415,438	3,375,438	

【支出の部】

科 目	予算額	執行額	摘 要
代議員総会費	3,415,438	59,336	代議員郵送投票経費
式典費		1,044,826	会場費等
記念事業費		1,485,000	大会記念モニュメント
ガバナーズアワード費		492,280	ガバナーズアワード賞品・賞金
合計	3,415,438	3,081,442	

収入合計 3, 3 7 5, 4 3 8

支出合計 △ 3, 0 8 1, 4 4 2

次期繰越金 2 9 3, 9 9 6

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

決算監査報告書

2021-2022年度

ライオンズクラブ国際協会331-C

地区ガバナー 須藤 敏幸

地区キャビネット幹事 佐藤 裕幸

地区キャビネット会計 片岡 雄也

2021年7月1日～2022年6月30日の決算報告に関する監査結果を下記のとおり報告いたします。

記


一般収支決算、青少年育成費収支決算、エコー誌発行負担金収支決算、第68回地区年次大会収支決算について現金出納帳、預金出納帳、預金残高並びに元帳及び証憑類からその処理について検討を行った結果、正確且つ適切であることを認めます。

2022年7月11日

地区会計監査委員

田中秀治 

地区会計監査委員

大西智 

2022年7月10日

会計引継書

2022-2023年度

ライオンズクラブ国際協会331-C

函館キャビネット 殿

下記内容の各会計繰越金の引継ぎをいたします。

1) 一般会計繰越金	4,217,675 円
エコー誌IT費繰越金	292,947 円
青少年育成費繰越金	3,108,399 円
地区大会費繰越金	293,996 円
<hr/>	
繰越金合計	7,913,017 円
2) 地区運営基金	9,731,625 円
3) 地区緊急援助金	303,500 円
4) 地区引継金	4,000,000 円


ライオンズクラブ国際協会331-C
前地区キャビネット会計

片岡 雄也 

2022年7月13日

上記の通り繰越金を確かに受領いたしました。

2022-2023年度
ライオンズクラブ国際協会331-C
地区キャビネット会計

玉井 大輔 

2022年7月14日

ライオンズクラブ国際協会331-C
決算書引継書

2022-2023年度
ライオンズクラブ国際協会331-C
函館キャビネット 殿

別紙のとおり決算書を引継ぎいたします。

- 1) 2021-2022年度 地区一般会計収支決算報告書
- 2) 2021-2022年度 エコー誌発行負担金収支決算報告書
- 3) 2021-2022年度 青少年育成費収支決算報告書
- 4) 2021-2022年度 第68回地区年次大会決算報告書

ライオンズクラブ国際協会331-C

前地区ガバナー

須藤 敏幸 

2022年7月14日

上記決算書を受け取りました。

2022-2023年度
ライオンズクラブ国際協会331-C

地区ガバナー 馬場 哲也 

ライオンズクラブ国際協会331-C

【 引 継 備 品 一 覧 】

- ・ 地区ガバナーキャビネット角印
- ・ ガバナーズキー
- ・ キャビネット旗
- ・ 投票箱（5個）
- ・ ジュラルミンケース（3個）
- ・ 投票間仕切り
- ・ 賞状盆
- ・ 紅白リボン
- ・ 献花台
- ・ 大会プラカード
- ・ 卓上ネームプレート
- ・ 過去大会資料、キャビネット会議資料

2022年7月14日

ライオンズクラブ国際協会331-C
伊達キャビネット

前地区ガバナー

須藤 敏幸 

前地区キャビネット幹事

佐藤 裕幸 

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
キャビネット一般収支補正予算（案）
 （2022年7月1日～2023年6月30日）

【収入の部】

単位：円

科 目	予 算 額	補正予算	摘 要
前 期 繰 越 金		4,217,675	伊達キャビネットより繰越金
地 区 費	10,500,000	10,080,000	1,200名×700円×12ヶ月
地 区 特 別 運 営 費	6,000,000	5,760,000	1,200名×400円×12ヶ月
雑 収 入	0		
小 計	16,500,000	20,057,675	
地 区 大 会 費	1,500,000	1,440,000	1,200名×100円×12ヶ月
地 区 特 別 大 会 費	1,500,000	1,440,000	1,200名×100円×12ヶ月
青 少 年 育 成 費	1,250,000	1,200,000	1,200名×1,000円
エ コ ー 誌 発 行 負 担 金	2,500,000	2,400,000	1,200名×2,000円
小 計	6,750,000	6,480,000	
合 計	23,250,000	26,537,675	
地 区 運 営 基 金 繰 越 金	10,035,125	10,035,125	伊達キャビネットより繰越金
前 地 区 引 継 金	4,000,000	4,000,000	伊達キャビネットより引継金
小 計	14,035,125	14,035,125	
総 合 計	37,285,125	40,572,800	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
キャビネット一般収支補正予算（案）
（2022年7月1日～2023年6月30日）

【支出の部】

単位：円

科 目	予算	補正予算	摘 要
会 議 費	1,000,000	1,200,000	キャビネット会議、各種会議他
旅 費 交 通 費	2,000,000	2,500,000	キャビネット会議・各種委員会他・旅費宿泊費
訪 問 費	800,000	800,000	ガバナー公式訪問他
人 件 費	3,640,000	3,640,000	事務局員給料
通 信 費	430,000	430,000	郵便料・電話料、光回線料他
印 刷 費	700,000	1,000,000	会議資料・コピーカウンター・印刷機消耗品他
事 務 所 費	2,250,000	2,250,000	事務所賃貸料・光熱費・暖房費他
消 耗 品 費	500,000	600,000	事務用品・コピー紙・名刺他
什 器 備 品 費	300,000	800,000	事務机他、コピー機、印刷機リース料・PC他
贈 呈 費	1,750,000	1,750,000	C A B ネームプレート・バナー・バッチ他
慶 弔 費	200,000	300,000	会員香典・供花他
周 年 行 事 費	200,000	400,000	周年お祝い他
交 際 費	200,000	250,000	お祝い他
引 継 費	50,000	100,000	キャビネット事務局引継ぎ経費
研 修 費	100,000	100,000	地区役員・三役・事務局員研修会
G A T 経 費	280,000	280,000	G A T (GMT・GLT・FWT・GST各70,000円) 活動費
ゾ ー ン 経 費	834,000	834,000	Z C 活動費 (基本額50,000円+ゾーン内クラブ数×8,000円)
委 員 会 経 費	900,000	900,000	L C I F コーディネーター活動費・委員会活動費
SDGS	0	300,000	地区内一斉清掃、植樹事業協賛 (継続事業)
IT	0		
離 島 補 助	100,000	100,000	奥尻LC会議出席補助金
開 設 費	50,000	100,000	看板他
雑 費	200,000	200,000	振込手数料、他
予 備 費	16,000	1,223,675	
小 計	16,500,000	20,057,675	
青 少 年 育 成 費	1,250,000	1,200,000	Y C E ・ライオンズクエスト関係
エ コ ー 誌 発 行 負 担 金	2,500,000	2,400,000	エコー誌発行・IT活動費
地 区 大 会 費	3,000,000	2,880,000	地区大会運営費
小 計	6,750,000	6,480,000	
地 区 運 営 基 金 繰 越 金	10,035,125	10,035,125	次期キャビネットへ引継ぎ金
次 期 キ ャ ビ ネ ッ ト 準 備 金	4,000,000	4,000,000	次期キャビネットへ引継ぎ金
合 計	14,035,125	14,035,125	
総 合 計	37,285,125	40,572,800	

推 薦 状

2022年10月12日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
ガバナー L馬場 哲也 殿

第4R 第1Z

上 磯 ライオンズクラブ

会 長 L白石勝士



2022～2023年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット
第4R第1Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	上 磯 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	シライシ カツシ L白石勝士	生 年 月 日	西暦 1969年9月17日
自 宅	住 所	(〒049-0121) 北斗市久根別 1-26-10	
	電 話	0138-74-2577	
勤 務 先	住 所	(〒049-0121) 北斗市久根別 1-26-10	
	名 称	(有) P C S (ピーシーエス)	
	電 話	0138-74-2577	(携帯)
	F A X	0138-74-2578	
ライオン歴 (年度順)	○ライオン歴 ・2011.7 第2副幹事 出席財務委員 ・2012.7 副幹事 環境保全委員 ・2013.7 第34代幹事 第1副会長 出席財務委員 ・2014.7 第35代会長 ・2015.7 前会長 会員委員会委員 ・2016.7 2年理事 会員委員会副委員長 ・2017.7 第4R第1Z ZC 会員委員会委員長 ・2018.7 2年理事 ・2019.7 1年理事 ・2020.7 2年理事 ・2021.7 2年理事 ・2022.7 第43代会長		
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役職等	○クラブ入会年月日 2010年12月1日 L白石勝美の家族会員として入会 ○準地区、複合地区役職等はなし。		

◎ガバナー提出議案◎

◇第1号議案 次期（2023-2024年）キャビネットについて

提出理由：キャビネットのローテーションは、1リジョンから5リジョンの順を堅持することとなっており、次期キャビネットを第5リジョンとする。

◇第2号議案 次期地区ガバナーの立候補者届について

提案理由：地区ガバナー立候補者資格については、ライオンズクラブ国際協会付則第9条第4項に定められております。

提出書類は別紙、立候補者届出書、推薦状、同意書と致します。
(別紙参照して下さい。)

◇第3号議案 次期第1副地区ガバナーの立候補者届出について

提案理由：次期第1副地区ガバナー立候補者資格については、ライオンズクラブ国際協会付則第9条第4項に定められております。

提出書類は、別紙立候補者届出書、推薦状とします。
(別紙参照して下さい。)

※-第2号議案・第3号議案-

所属クラブより、331-C地区キャビネット事務局に提出して下さい。

提出期限 2022年 12月 23日(金)まで

◇第4号議案 次期第2副地区ガバナーの立候補者届出及び世話人について

提案理由：331-C地区 地区会則第7条第4項（3）のハ）の規定により、
第2副地区ガバナー候補者の資格は、クラブ会長を務めクラブ理事会構成員
を2年以上経験し、ゾーンチェアパーソン、リジョンチェアパーソン、キャビ
ネット幹事、キャビネット会計の何らかの役職経験があり、所属クラブの推
薦、又は地区内の過半数の推薦を受けている者である。

331-C地区 地区会則第7条第4項（3）の第1及び第2副地区ガバナー
候補者促進連絡会（世話人）のイ）地区ガバナーは、第1及び第2副地区
ガバナー候補者の公平で円滑な選出促進のために、元ガバナーの中より世話
人数名を任命し、選出予定リジョン内に通知する。

提出書類は、別紙立候補者届出書・推薦状といたします。

（別紙参照して下さい。）

所属クラブより、331-C地区キャビネット事務局に提出して下さい。

提出期限 2022年 12月 23日（金）まで

◇第5号議案 次期ゾーンチェアパーソンの推薦について

提案理由：ゾーンチェアパーソンについての規定通り、

2022年12月23日（金）までに地区キャビネット事務局にご推薦下さ
い。

◇第6号議案 前期キャビネット四役のガバナーズアワードについて

提案理由：前伊達キャビネット四役の功績を称えて地区ガバナーより、地区大会にて、
ガバナーズアワードを贈呈致します。

推 薦 状

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区ガバナー L 馬場 哲也 殿

2023 年～2024 年度のライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区ガバナー候補者として全会員の承諾を得て、_____ライオンズ
クラブ会員 L _____を推薦いたします。

年 月 日

第____リジョン 第____ゾーン

ライオンズクラブ

会 長 _____ 印

幹 事 _____ 印

会 計 _____ 印

推薦状

2023～2024 年度 331-C 地区・地区ガバナーの候補者としてL _____ をご推薦いたします。

年 月 日

第 _____ リジョン 第 _____ ゾーン ライオンズクラブ

会長 _____ 印

幹事 _____ 印

会計 _____ 印

ライオンズクラブ国際協会会則付則第9条4項による地区ガバナー候補者の資格条件

- (a) 所属単一地区または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッドスタンディングの正会員であり、
- (b) 所属クラブの推薦、あるいは所属単一地区または準地区内過半数のクラブの推薦を受け、
- (c) 現在、所属地区の第1副地区ガバナーを務めている者でなければならない
- (d) 現在、第1副地区ガバナーが地区ガバナーに立候補しない場合のみ、あるいは地区大会の際に第1副地区ガバナー職が空席である場合のみ、本付則又は会則に定められている通りに第2副地区ガバナーに条件を満たしており、現在地区キャビネット構成員として追加に1年努めているか既に務めたクラブ会員は誰でも、上記(C)項の条件を満たしている。

注意：氏名と住所にはふりがなを必ずつけること。

331-C 地区

地区ガバナー立候補者氏名 _____

自宅住所 _____

〒 _____

会社電話番号 _____

職業 _____

所属クラブ _____

勤務先住所 _____

〒 _____

LC

キャビネット幹事・予定者氏名 _____

所属クラブ _____

自宅住所 _____

〒 _____

LC

キャビネット会計・予定者氏名 _____

所属クラブ _____

自宅住所 _____

〒 _____

LC

地区ガバナー立候補者略歴

趣味：

ライオンズクラブ入会日： _____

国際会則付則第9条4項の規定に伴う資格条件

正会員 _____ 年 あるいは創立会員 _____

a. グッドスタンディングである。

受賞の有・無

b. 所属クラブで推薦した例会開催日

出席賞 _____

_____ 年 月 日

キー賞 _____ (_____ 年)

c. ① 所属クラブ会長

シェブロン賞 _____ (_____ 年)

_____ ~ _____ 年度

その他 _____

所属クラブ理事会構成員 (2年)

配偶者の有・無 _____

_____ ~ _____ 年度

子ども数 _____

_____ ~ _____ 年度

大会用バッジを作成する関係上、既婚の場合は下記にも夫人の氏名をふりがなつき、楷書にて記入してください。

キャビネット幹事

キャビネット会計

リジョンチェアパーソン

_____ ~ _____ 年度

ゾーンチェアパーソン

_____ ~ _____ 年度

③第1副地区ガバナー

_____ ~ _____ 年度

第2副地区ガバナー

_____ ~ _____ 年度

署名 _____

注意：必要事項を記入の上、5×5センチの光沢白黒写真2枚を添付して至急ご返送の程願います

2023年～2024年 331-C 地区・地区ガバナー立候補者届出書

写 真 (5センチ×5センチ) パスポートサイズ	届出年月日		年 月 日		
	所 属		R Z ライオンズクラブ		
	ふりがな 立候補者氏名				
	生年月日		年 月 日		
	自 宅	住所	〒		
		電話			
	勤 務 先	住所	〒		
名称			役職名		
電話					
(国際会則付則第9条4項(c)示す「地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい)					
ライオン暦(年度順) 入会：クラブ役職 準地区：複合地区役職 受賞アワード					
職 歴 (主なものを列記し併せてその役職を併記されたい)					
最 終 学 歴					
公 職 叙 勲 賞 罰					
家 族 (同居親族の氏名、 年齢及び職業)		(歳)			
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)					
ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 地区ガバナー L馬場 哲也 殿 私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-地区・地区ガバナーとして立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。					
				印	

推薦状

2023～2024 年度 331-C 地区・第 1 副地区ガバナーの候補者として L _____ をご推薦

いたします。

年 月 日 第 リジョン 第 ゾーン ライオンズクラブ

会長 印

幹事 印

会計 印

ライオンズクラブ国際協会会則付則第 9 条 6 項(b)による第 1 副地区ガバナー候補者の資格条件

- 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッドスタンディングの正会員であり、
- 所属クラブの推薦、あるいは所属単一または準地区内過半数のクラブの推薦を受け
- 現在、第 2 副地区ガバナーを務めている者でなければならない。
- 現職の第 2 副地区ガバナーが第 1 副地区ガバナーに立候補しない場合のみ、あるいは地区大会の際に第 2 副地区ガバナー職が空席である場合のみ、本付則又は会則に定められている通りに第 2 副地区ガバナーの条件を満たしているクラブ会員は誰でも上記(3)の条件を満たしているものとする。

注意：氏名と住所にはふりがなを必ずつけること。

331-C 地区

第 1 副地区ガバナー立候補者氏名 _____ (_____)

自宅住所 〒 _____

職業 _____ 電話番号 _____

勤務先住所 〒 _____

所属クラブ _____ LC

キャビネット幹事・予定者氏名 _____

自宅住所 〒 _____

所属クラブ _____ LC

キャビネット会計・予定者氏名 _____

自宅住所 〒 _____

所属クラブ _____ LC

第 1 副地区ガバナー立候補者略歴

趣味： _____

ライオンズクラブ入会日： _____ 年 月 日 国際会則付則第 9 条 6 項(b)の規定伴う資格条件

正会員 _____ あるいは創立会員 _____

a. グッドスタンディングである。

受賞の有・無

b. 所属クラブで推薦した例会開催日

出席賞 _____ 年 月 日

キー賞 _____ (_____ 年)

c. ① 所属クラブ会長

シェブロン賞 _____ (_____ 年) _____ ~ _____ 年度

その他 _____ 所属クラブ理事会構成員 (2 年)

配偶者の有・無 _____ 有り _____ ~ _____ 年度

子ども数 _____ ~ _____ 年度

② キャビネット構成員

大会用バッジを作成する関係上、既婚の場合は
下記にも夫人の氏名をふりがなつき、楷書にて
記入してください。

- キャビネット幹事
- キャビネット会計
- リジョンチェアパーソン
- ゾーンチェアパーソン

_____ (_____) _____ ~ _____ 年度

署名 _____

注意：必要事項を記入の上、5×5センチの光沢白黒写真2枚を添付して至急ご返送の程願います

2023年～2024年 331-C 地区・第1副地区ガバナー立候補者届出書

<p>写 真 (5センチ×5センチ) パスポートサイズ</p>	届出年月日	年 月 日		
	所 属	R Z ライオンズクラブ		
	ふりがな 立候補者氏名			
	生年月日	年 月 日		
	自 宅	住所	〒	
		電話		
勤 務 先	住所	〒		
	名称		役職名	
	電話			
<p>ライオン暦(年度順) 入会:クラブ役職 準地区:複合地区役職 受賞アワード</p>	<p>(国際会則付則第9条6項(b)示す「第1副地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい)</p>			
<p>職 歴 (主なものを列記し併せてその役職を併記されたい)</p>				
<p>最 終 学 歴</p>				
<p>公 職 叙 勲 賞 罰</p>				
<p>家 族 (同居親族の氏名、 年齢及び職業)</p>	(歳)			
<p>現在、主として勤務している法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)</p>				
<p>ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 地区ガバナー L馬場 哲也 殿 私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-地区・第1副地区ガバナーとして立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。</p>				
				印

推薦状

2023～2024 年度 331-C 地区・第 2 副地区ガバナーの候補者として L _____ をご推薦いたします。

_____ 年 月 日 第 _____ リジョン 第 _____ ゾーン ライオンズクラブ

会長 _____ 印

幹事 _____ 印

会計 _____ 印

ライオンズクラブ国際協会会則付則第 9 条 6 項(c)による第 2 副地区ガバナー候補者の資格条件

- 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッドスタンディングの正会員であり、
- 所属クラブの推薦、あるいは所属単一または準地区内過半数のクラブの推薦を受け
- 第二副地区ガバナー就任の時点で
 - クラブ会長を全期又は過半数の期間、そして理事会構成員として更に 2 年以上勤め、かつ
 - ゾーンチェアパーソン又はリジョンチェアパーソンあるいはキャビネット幹事及び(又は)会計として全期又は過半数の期間務めた者でなければならない。
 - 上記のいずれも、同時に達成させることはできない。

注意:氏名と住所にはふりがなを必ずつけること。

331-C 地区

第 2 副地区ガバナー立候補者氏名 _____ ()

自宅住所 〒 _____

職業 _____ 電話番号 _____

勤務先住所 〒 _____

所属クラブ _____ LC

キャビネット幹事・予定者氏名 _____

自宅住所 〒 _____

所属クラブ _____ LC

キャビネット会計・予定者氏名 _____

自宅住所 〒 _____

所属クラブ _____ LC

第 2 副地区ガバナー立候補者略歴

趣味: _____

ライオンズクラブ入会日: _____ 年 月 日 国際会則付則第 9 条 6 項(c)の規定伴う資格条件

正会員 _____ あるいは創立会員 _____ a. グッドスタンディングである。

受賞の有・無 _____ b. 所属クラブで推薦した例会開催日

出席賞 _____ 年 月 日

キー賞 _____ (年) c. ① 所属クラブ会長

シェブロン賞 _____ (年) _____ ~ 年度

その他 _____ 所属クラブ理事会構成員(2 年)

配偶者の有・無 有り _____ ~ 年度

子ども数 _____ ~ 年度

② キャビネット構成員

大会用バッジを作成する関係上、既婚の場合は

キャビネット幹事

キャビネット会計

下記にも夫人の氏名をふりがなつき、楷書にて

リジョンチェアパーソン

ゾーンチェアパーソン

記入してください。

_____ () _____ ~ 年度

署名 _____

注意:必要事項を記入の上、5×5センチの光沢白黒写真2枚を添付して至急ご返送の程願います

2023年～2024年 331-C 地区・第2副地区ガバナー立候補者届出書

<p style="text-align: center;">写 真 (5センチ×5センチ) パスポートサイズ</p>	届出年月日	年 月 日			
	所 属	R	Z	ライオンズクラブ	
	ふりがな 立候補者氏名				
	生年月日	年 月 日			
	自 宅	住所	〒		
		電話			
勤 務 先	住所	〒			
	名称		役職名		
	電話				
<p>ライオン暦（年度順） 入会：クラブ役職 準地区：複合地区役職 受賞アワード</p>	<p>(国際会則付則第9条6項(c)示す「第2副地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい)</p>				
<p>職 歴 (主なものを列記し併せて その役職を併記されたい)</p>					
<p>最 終 学 歴</p>					
<p>公 職 叙 勲 賞 罰</p>					
<p>家 族 (同居親族の氏名、 年齢及び職業)</p>	(歳)				
<p>現在、主として勤務している法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)</p>					
<p>ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 地区ガバナー L馬場 哲也 殿 私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-地区・第2副地区ガバナーとして立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。</p>					
				印	

推 薦 状

2022 年 月 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L馬場 哲也 殿

第 R 第 Z

ライオンズクラブ

会 長

印

2023～2024 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第 R 第 Z ゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名		生 年 月 日	西 暦 年 月 日
自 宅	住 所	(〒)	
	電 話		
勤 務 先	住 所	(〒)	
	名 称		
	電 話		
	F A X	(携帯)	
ライオン歴 (年度順)	年 月 入会		
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役職等			

推 薦 状

2022 年 月 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L馬場 哲也 殿

第 R 第 Z

ライオンズクラブ

会 長

印

2023～2024 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第 R 第 Z ゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名		生 年 月 日	西 暦 年 月 日
自 宅	住 所	(〒)	
	電 話		
勤 務 先	住 所	(〒)	
	名 称		
	電 話		
	F A X	(携帯)	
ライオン歴 (年度順)	年 月 入会		
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役職等			

《 クラブ提出議案 》

* 提出議案なし *

函館 LC、江差 LC、北檜山 LC、奥尻 LC、函館北斗 LC、木古内・知内 LC、松前 LC
小樽 LC、余市 LC、岩内 LC、黒松内 LC、小樽中央 LC、倶知安 LC、
小樽みなと LC、ニセコ LC、小樽うしお LC、
室蘭 LC、洞爺 LC、伊達 LC、室蘭北斗 LC、
登別 LC、室蘭東 LC、白老 LC、登別中央 LC
函館東 LC、函館海峡 LC、上磯 LC、函館元町 LC、函館臥牛 LC、
八雲 LC、森 LC、函館中央 LC、函館グリーン LC、函館みなと LC
苫小牧 LC、静内 LC、新冠 LC、苫小牧ハスカップ LC、
むかわ LC、苫小牧中央 LC、安平 LC、厚真 LC、苫小牧白鳥 LC

国際レベル

**国際理事会会議
決議事項要約
カナダ・ケベック州モンリオール
2022年6月20日～23日**

監査委員会

- 委員会はライオンズクラブ国際協会内部監査部門から最新報告を受けた。引き続き行動計画のフォローアップと監視を行っていく。

(決議事項なし)

会則及び付則委員会

- 324-L 地区（インド）の地区ガバナー選挙抗議申し立てを支持し、2022～2023年度の地区ガバナー職の空席は空席補充手続きに則って補充されるものであることに同意した。
- 324-L 地区（インド）の第一副地区ガバナー選挙抗議申し立てを支持し、2022～2023年度の第一副地区ガバナー職の空席は空席補充手続きに則って補充されるものであることに同意した。
- 3233-E1 地区（インド）の第二副地区ガバナー選挙抗議申し立てを却下し、Sunil Arora を2022～2023年度の第二副地区ガバナーとして認めた。
- 317-E 地区（インド）の第二副地区ガバナー選挙抗議申し立てを支持し、2022～2023年度の第二副地区ガバナー職の空席は空席補充手続きに則って補充されるものであることに同意した。
- 過半数の票を得た候補者がいなかったことから、300-B1 地区（300 複合地区 台湾）の第二副地区ガバナー選挙抗議申し立てを支持し、2022～2023年度の第二副地区ガバナー職の空席は空席補充手続きに則って補充されるものであることに同意した。
- 324-A2 地区（インド）の地区紛争に関する調停者の決定は執行不能と判断し、犯罪の確信またはその嫌疑があれば地域当局に訴えるよう、ライオンズに助言した。
- 300 複合地区（台湾）の国際理事推薦選挙抗議申し立てを却下し、Feng-Chi Chen を当複合地区から推薦された国際理事として認めた。
- 理事会方針書第3章を改訂し、国際理事が正式に第三副会長候補を推薦するためのガイドラインを盛り込んだ。
- 理事会方針書第5章を改訂し、クラブをグッドスタンディングではないとみなすには、会費が30日を超過して未納となっていなければならない、と明確化した。
- 理事会方針書第2章A項「諮問委員会」を改訂し、委員会には推薦された候補者に限って面接を認めるものとした。

さらに、本件に関して 324-A2 地区内で提出された抗議申立ては終結したとみなされ、現時点ではこれ以上の措置は取られないものとする。

(報告項目 A.1.f.)

6. 300 複合地区（台湾）の国際理事推薦選挙抗議申立てを却下し、ライオン Feng-Chi Chen を、300 複合地区（台湾）の推薦された候補者として宣言する。

(報告項目 A.1.g.)

7. 理事会方針書第 3 章を別紙 A の通りに改訂し、それに応じて章の残りの項番を変更する。

(報告項目 A.6.)

8. 理事会方針書第 5 章 B 項 1 を別紙 B の通りに改訂する。

(報告項目 B.1.)

9. 理事会方針書第 2 章 A 項 1 を別紙 C の通りに改訂する。

(報告項目 B.2.)

大会委員会

- モントリオールにおける第 104 回国際大会の登録者数と予想出席者数に関する報告を受けた。
- 米国マサチューセッツ州ボストン（2023 年国際大会）、オーストラリア・メルボルン（2024 年国際大会）、インド・ニューデリー（2029 年国際大会に入札）への今後の現地視察計画について討議した。
- 理事会方針書第 8 章の入札要件に関する規定の変更について検討した。

決議：

1. 別紙 A に示される理事会方針書 8 章「大会」への変更を承認する。

(報告項目 B.1.)

地区及びクラブ・サービス委員会

- 317-A 地区（インド）から提出された地区再編成案を承認し、2023 年国際大会の閉会時をもってこれが有効となるものとする。
- William Eliacin を、2022～2023 年度の P 地区（ハイチ）の地区ガバナーに任命した。

- 国際理事が正式に国際第三副会長候補を推薦する過程について討議した。
- 国際理事の推薦要件と、理事候補の推薦を認める地区を 35 クラブ会員 1,250 人以上の地区に限定することで生じる課題について討議した。
- 次回の会費調整案に関するリーダー、地区、クラブへのコミュニケーションについての最新報告を受けた。
- マーケティング・シンクタンクから学んだ教訓と、クラブレベルでのマーケティングの技術、自信、能力を向上させるためのアプローチについて確認した。

(決議事項なし)

マーケティング委員会

- マーケティング部および関連サービスの第 4 四半期収支見通しと 2022～2023 年度予算を確認した。
- PR 補助金プログラムに関する年度末の最新情報を確認し、「マーケティング補助金プログラム」への名称の変更を承認した。
- グローバル広告、ソーシャルメディア、ウェブ、広報の成果を含めて、主要なマーケティング報告とプロジェクトに関する年度末の最新情報を確認した。
- 部門別マーケティングキャンペーン、ブランド支援、ビデオ/メディア支援、一部部門のリソース開発に関する報告を確認した。委員会は、マーケティング支援の要請が引き続き増加していることに注目した。
- 2022～2023 年度の会員増強の優先事項を推進するためにマーケティング部が会員部に提供する支援に関する報告を受けた。
- 理事会方針書第 2 章のマーケティング委員会設立趣意を見直し、マーケティングへの新しいアプローチとマーケティング補助金プログラムの改訂に合わせ、文言を調整した。委員会は、これらの更新を討議し、理事会が決議 1を採択することにより同意することを要請する。

決議：

1. 理事会方針書 2 章 J 項 1.c.3.を改訂し、「PR」という言葉を「マーケティング」という言葉に置き換える。

さらに、理事会方針書第 2 章 J 項 1.c.5.を改訂し、「コミュニケーション」という言葉の前に「ソーシャルメディア戦略、」との語句を付け加える。

さらに、理事会方針書第 2 章 J 項 1.c.9.を改訂し、項目全体を、「その年度の第 1 四半期が終わり次第なるべく早く、マーケティング委員会によって定められた基準に基づき、すべてのマーケティング補助金申請を審査し承認の可否を決定する。」という文言に差し替える。

(報告項目 B.1.)

会員増強委員会

2022年10月5日

331 複合地区

各ライオンズクラブ 会長、幹事 様

ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区
ガバナー協議会 議長 L須藤 敏幸
副議長・C地区ガバナー L馬場 哲也
幹事・A地区ガバナー L松浦 淳一
会計・B地区ガバナー L阿部 昭
複合地区国際大会委員長 L本所 光男

第59回 OSEAL フォーラム（韓国・済州島）のご案内

標記フォーラムは2年の延期を経て、11月24日（木）から4日間の予定で実施が決定致しました。これに伴いチョイ元国際会長が緊急来日され、日本へは4,000人の参加要請がありました。第68回複合地区年次大会において、コロナ禍で疲弊した北海道経済振興の為に地域貢献事業 OSEAL フォーラム 2025 札幌大会誘致を北海道、札幌市の協力を頂き決議しました。是非、オール北海道で誘致を勝ち取りましょう。皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

性急なご案内となりましたが、複合事務局で登録を取りまとめますので、下記要領にてお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

記

1. 複合事務局への申し込みを希望の場合

別紙登録用紙にご記入の上、10月21日（金）までに複合事務局宛メール送信をお願いいたします。登録料につきましては、国際協会のレートを採用しませんので、後日請求いたします。（10月末までは\$110米ドルの早期登録扱いです。）

2. オンライン登録希望の場合

第59回 OSEAL フォーラムのホームページから登録が可能です。個人での登録やクレジットカードでの支払いを希望する場合はこちらからお願いします。

www.oseal2020.com

※オンライン登録をされた方については、別紙登録用紙に氏名などを記入の上、備考欄に「オンライン登録済み」と記載してご提出ください。

3. 「フォーラム参加ツアー」

複合地区公認ツアーコーディネーター（JTB）に企画を依頼中です。整い次第早急にご連絡いたします。

4. 何卒、各クラブ1名のご登録をお願い申し上げます。



The 59th OSEAL Forum 2022



ライオンズクラブ国際協会 第59回東洋・東南アジアフォーラム

2022. 11. 24(Thu)~2022. 11. 27(Sun)
JEJU ICC & Hotel Lottle



INVITATION

ライオンの皆様！

この度、第59回OSEALフォーラムに皆様をご招待申し上げます。

韓国最高の観光の島である済州で第59回東洋・東南アジアフォーラムがみかんの黄色く熟す今年の秋に開催されます。

奉仕の意味を噛みしめ、新しいライオンの価値を体感してみてください。

パンデミックの終焉を迎えつつある中、済州で皆様にお会いできることを心持ちにしております。

第59回
東洋・東南アジアフォーラム
組織委員長

ヒョン・スンタク

PROGRAM at a glance

11.24

Thu

10:30-17:00 IP Cup Golf Tournament

11:30-12:00 Press Conference

13:00-14:00 Steering Committee Meeting

14:30-17:00 GAT Meeting

17:00-18:00 Preliminary Resolution
Committee Meeting

18:00-20:00 Welcome Reception

11.25

Fri

08:30-09:30 The 1st CC&DG Meeting

09:00-18:00 Bazar and Exhibition

10:00-11:00 IP&DG Meeting

13:00-15:30 Opening Ceremony

17:30-19:30 LCIF Donor Reception

18:30-20:30 VIP Reception

11.26

Sat

08:30-19:30 The 2nd CC&DG Meeting

10:00-10:50 Seminar by IP Objective

11:00-11:50 Seminar by Forum Objective
IP&DG Meeting

13:00-17:00 GAT Seminar
Lions Academy Seminar
LEO Seminar
Lions Law Semiar

15:00-16:00 Resolution Committee Meeting

19:00-21:30 International President Banquet

11.27

Sun

08:30-09:30 The 3rd CC&DG Meeting

09:00-14:00 Bazar and Exhibition

10:00-11:30 Closing Ceremony

12:00-13:00 Delegate Luncheon

NEW PARADIGM

Hosted by 59th OSEAL FORUM Organizing Committee

Sponsored by Jeju Special Self-Governing Province

Contact Information www.oseal2020.com



The 59th OSEAL Forum Main Schedule

Date	Time 時間	Program プログラム	参加者等	Venue 会場
11月24日 (木)	10:00 - 17:00	IP Cup Golf Tournament 会長杯ゴルフトーナメント	参加申し込み者のみ	Tameus CC
	13:00 - 14:00	Steering Committee Meeting ステアリング委員会会議	オセアル規則規定にあるメンバー(元会長、理事、LCIF理事、各国代表ほか)	Lotte Hotel Jeju
	14:30 - 17:00	GAT Meeting GAT会議	GATエリアリーダー・全域リーダー	Lotte Hotel Jeju
	17:00 - 18:00	Preliminary Resolution Committee Meeting 暫定決議委員会会議	決議委員会メンバー	Lotte Hotel Jeju
	18:00 - 20:00	Welcome Reception 歓迎レセプション	通常は議長以上。要確認。	Lotte Hotel Jeju
	20:00 - 21:00	Caucus Meeting コーカス会議	自由(立候補者演説あり)	Lotte Hotel Jeju
11月25日 (金)	08:30 - 09:30	The 1st CC&DG Meeting 第1回議長及びガバナー会議	執行役員、元国際会長、国際理事、LCIF理事、元理事、議長、ガバナー、元フォーラム委員長	Lotte Hotel Jeju
	09:00 - 17:00	Participants Registration		ICC JEJU
	09:00 - 18:00	Bazar and Exhibition		ICC JEJU
	09:30 - 11:00	PID/PDG Seminar 元理事・元ガバナーセミナー	自由	Lotte Hotel Jeju
	10:00 - 11:00	IP&DG Meeting 国際会長と地区ガバナーの会議	地区ガバナー	Lotte Hotel Jeju
	11:30 - 12:30	Delegate Luncheon 代議員昼食会	通常はガバナー以上のプロトコル。要確認。	Lotte Hotel Jeju
	13:30 - 15:30	Opening Ceremony 開会式		ICC JEJU
	16:30 - 18:30	Nation Reception 各国レセプション	主催者招待	Lotte Hotel Jeju
	18:30 - 19:30	LCIF Donor Reception LCIFドナーレセプション	LCIFによる招待	Lotte Hotel Jeju
	19:30 - 20:30	VIP Reception	TBD	Lotte Hotel Jeju
11月26日 (土)	08:30 - 09:30	The 2nd CC&DG Meeting 第2回議長とガバナーの会議	執行役員、元国際会長、国際理事、LCIF理事、元理事、議長、ガバナー、元フォーラム委員長	Lotte Hotel Jeju
	09:00 - 17:00	Participants Registration		ICC JEJU
	09:00 - 18:00	Bazar and Exhibition		ICC JEJU 1F Ieodo Plaza
	10:00 - 17:00	Korean Culture Hands-on Experiences 韓国文化体験		ICC JEJU 1F
	10:00 - 10:50	Seminar by IP Objective 会長テーマセミナー	自由	ICC JEJU 3F Halla Hall
	11:00 - 11:50	Seminar by Forum Objective フォーラムテーマセミナー		ICC JEJU 3F Halla Hall
	12:00 - 13:00	Delegate Luncheon 代議員昼食会		Lotte Hotel Jeju
	13:00 - 14:00	GAT Seminar GATセミナー	自由	ICC JEJU 3F Halla Hall
		Woman and Family Membership Seminar 女性家族会員セミナー		ICC JEJU 3F Samda Hall
	14:30 - 15:30	Lions Law Seminar 法律セミナー		ICC JEJU 3F Halla Hall
		LCIF Seminar LCIFセミナー	自由	ICC JEJU 3F Samda Hall
	16:00 - 17:00	Lions Academy Seminar ライオンズアカデミーセミナー		ICC JEJU 3F Halla Hall
		LEO Seminar レオセミナー		ICC JEJU 3F Samda Hall
	13:30 - 14:30	1st Vice President & 1st VDG Meeting 第一副会長と第一副地区ガバナーのセミナー	第一副地区ガバナー	Lotte Hotel Jeju
	15:00 - 16:00	Resolution Committee Meeting 決議委員会会議	委員会メンバー	Lotte Hotel Jeju
	17:00 - 18:30	Regional Receptions 各国レセプション		Lotte Hotel Jeju
19:00 - 21:30	International President Banquet 国際会長晩餐会	チケットが必要	ICC JEJU 5F Tamna Hall	
11月27日 (日)	08:30 - 09:30	The 3rd CC&DG Meeting 第3回議長とガバナー会議	執行役員、元国際会長、国際理事、LCIF理事、元理事、議長、ガバナー、元フォーラム委員長	Lotte Hotel Jeju
	09:30 - 14:00	Bazar and Exhibition		ICC JEJU 1F Ieodo Plaza
	10:00 - 11:30	Closing Ceremony 閉会式		ICC JEJU 5F Tamna Hall
	12:00 - 13:00	Delegate Luncheon 代議員昼食会		Lotte Hotel Jeju

* 赤 同時通訳あり / 青 逐次通訳あり

日本レベル

2022-23年度

一般社団法人日本ライオンズ第2回執行理事会議事録

開催日時：2022年7月26日(月)11:00～12:00

場 所：日本ライオンズ事務所・ZOOM

開催形式：ハイブリッド型式

出席者数：13名 欠席1名（仁科前理事長オブザーバー出席）

- ・理事長 村木秀之 ・副理事長 田名部智之(ZOOM) ・副理事長 山川洋 ・副理事長 古川隆
- ・専務理事 山本基博 ・常務理事 吉本晴夫(ZOOM) ・常務理事 須藤敏幸(ZOOM)
- ・常務理事 松本宰史 ・常務理事 増澤義治 ・常務理事 吉村弘吉(欠) ・常務理事 池原堅
(ZOOM) ・常務理事 玉川孝 ・理事 鶴嶋浩二 ・理事 城坂勝喜

★11:00 山本基博専務理事の進行により開会

1. 出席者状況報告、 山本基博専務理事
2. 村木理事長より開会の挨拶 コロナ感染拡大によりハイブリッド型式で開催
3. 議事録作成人の指名：須藤敏幸(331)、吉村弘吉(335) 吉村議長移動中のため⇒池原堅(336)
4. 本日の次第に従い議題・進行の確認、午後開催の第2回理事会及び事務所物件内見について
5. 審議事項：

(1) 第一号議案法人組織・各委員会構成について山本専務理事より説明

- ① 2022-23年度法人組織図(案) 資料1
- ② 法人理事会内分野別担当理事(案) 資料2について 承諾

GMA・LCIFの吉村(335) →吉本(330)に訂正

委員会構成のライオンズクエスト等副委員長をMD337玉川氏へ

アラート委員会副委員長をMD330吉本氏に訂正

第2号議案:2021-23年度計算書類及び事業報告について鶴嶋理事及び山本専務理事より説明

資料3.4

会計監査で指摘された件で監査情報が見られないことについて説明する。

7/22監査委員会開催 監査済みであるが印鑑は未 準備は進めている。 承諾

第3号議案:2022-23年度事業計画案及び収支予算書(案)について山本専務理事より説明

鶴嶋理事より事業計画案及び収支予算書について説明 資料5.6 承諾

第4号議案:2022-23年度社員総会日程案について山本専務理事より説明 資料7

社員総会第1回～4回は別紙、日程表により開催する。別紙参照方

第1回定時社員総会開催概要について山本専務理事より説明 資料8 承諾

8/9AP日本橋Gルームで13:30～16:00開催 出席者:正社員総勢62名、

オブザーバーとして全日本全域リーダー、GATエリアリーダー等参与7人、ライオン誌委員長、編集委員長2人、OSEAL調整事務局長、法律顧問、会計顧問 以上、出席予定。東京での開催。 第4号議案迄承諾された。

報告事項：

- (1) 日本ライオンズ70周年記念事業について
～古川(337)委員長より説明:今年度中に案をまとめる予定、内容については全国一斉に実施できる事業を考えている。例えば、環境保全関係、ごみ収集量を競い合うようなもの。村木理事長含め、検討して行きたい。
- (2) SON広島大会支援関連 資料9
～SON広島大会について口座名義変更、寄付金報告等資料参照方
- (3) SONゴリサーノ・アワード授賞式(9/15ニューヨーク)について山本専務理事より報告
資料10
～SON等団体、個人で多大な貢献者に対して受賞される最高位の賞で村木理事長出席予定。
- (4) 公益財団法人麻薬覚せい剤乱用防止センター関連について山本専務理事説明
・認定講師育成講座開催 既に報告されているもの報告のみ
・UNODC事務局長と外務省との会談に際しての協力依頼(7/27)山本専務理事報告
～外務省にて国連麻薬・銃器関係事務総長ワーリー氏と薬物乱用防止センター藤野理事が出席される。
- (5) 第59回オセアルフォーラム(チェジュ)について山本専務理事より説明 資料11
第1回ステアリング会議開催【2022年8月24日(水)】
8月23、24日韓国・チェジュで開催。村木理事長が出席の予定
今後の予定ではフィリピン・マニラ、タイ・バンコック・パタヤその後2025年に札幌が立候補の予定。
開催地および次期国際理事候補者の選考の件で確認、意見交換がされた。

各会議【議事要録】の作成と配信について山本専務理事より説明

★発言議事録ではなく、簡潔な議事要録スタイルが望ましい。

<各委員会>

委員会内で作成人を決め、原稿作成後、法人事務所宛てに送付。

最終的に理事長の確認を得てから配信する。※8MD、35地区へ配信。

★前年度は委員会内部の記録として扱い、内部配信のみとして委員会出席宛て配信。

<執行理事会>

作成人2名を指名し、原稿を作成。理事長へ提出後、配信の確認を得てから執行理事会構成員へ配布。又、直近の理事会へ提出する。

★協議内容が継続または保留中のものもあり、8MD、35地区へは配信されない。

<理事会>

理事会内で作成人2名指名、議事録署名人は理事長の他、出席した全監事の下承が必要となるため、時間がかかる傾向あり。記名捺印が必要。(定款第43条)※8MD、35地区へ配信

★会議終了後1週間以内をめどに2名の作成人によってまとめたものを法人事務所

日本ライオンズ第2回理事会 議事録

日時 2022年7月26日(火曜日) 13時30分～16時
場所 AP日本橋C会議室 及び WEB(ZOOMシステム)

出席者：

名誉理事長 山田 實紘【WEB】

理事長 村木 秀之

副理事長

田名部 智之【WEB】 山川洋 古川隆

専務理事

山本 基博

常務理事

吉本 晴夫【WEB】 須藤 敏幸【WEB】 松本 宰史

増澤 義治 吉村 弘吉 池原 堅【WEB】 玉川 孝

理事

鶴嶋 浩二 下間 俊悦【WEB】 三宮 秀介【WEB】 福永 栄一【WEB】

理事(LCI国際理事)

藏 大介【欠席】 永田 賢司【WEB】 長澤 千鶴子【欠席】

理事(LCIF国際理事)

鈴木 誓男【WEB】

理事(一般財団法人日本ライオンズ理事長)不老 安正【欠席】

理事(ライオンズ大学校学長)城阪 勝喜 理事(日本ライオンズ前理事長)仁科 良三

監事

(MD330元議長)今井 文彦 (MD331元議長)石岡 憲義【欠席】

(MD334元議長)橋本 勝策 (MD336元議長)岡村 聖爾【WEB】

オブザーバー：

法律顧問 池田 和司 会計顧問 吉田 宗一郎 事務局長 菅原 雅雄

司会・山本専務理事

1. 出席者確認及び資料確認進行について

第4回 2023年6月14日(水) 13:30-16:00

すべて会場は東京(詳細未定)対面またはハイブリッドでの開催。

第1回定時社員総会(全国ガバナー会)開催要項案に誤字の訂正があり、開催日程の曜日(木)を(火)に訂正。

正社員62名、オブザーバーとして参与7名、ライオン誌2名、OSEAL調整事務局長、各顧問が参加予定。

追加として、第一回社員総会に先立ち執行理事会を同会場で11時から12時まで開催する。

9月執行理事会開催予定について変更、会場の件説明あり。

村木議長より議案の挙手による採決に入る
賛成多数により可決される

以上をもって審議議案を終了する

4. 報告事項の協議に入る

(1) 日本ライオンズ70周年記念事業について

古川委員長より、同事業を日本全国、同じ日時に一斉に行う方向で考えている。事業内容については、環境問題を捉えゴミ回収、類する奉仕活動を考えている。具体的には次回社員総会に提案をしたい。

(2) SON 広島大会支援関連について

福永委員長より、資料9に基づいて説明がある。

各複合より寄付1391万2480円 MD331より繰り越し金664万6441円
計2055万8921円。

予算的には当初の目標を達成する見通しになったことに対して、各複合に感謝する。そのほかSONからの資金使用明細、資金管理をMD334で行うことになった件、池原議長への名義変更など報告あり。

補足としてLCIFよりの3万ドルを当初のライオンズ為替レート128円で3000万円予算していたが現在のレート137円では4000万円になり1000万円の収入増になる。このことに関して、将来の予算の事を考慮してLCIF予算は日本円3000万円をベースとすることを鈴木LCIF理事、オセアルマーズ事務局長と協議の上決定する。従って約1000万円についてはLCIFに返金する旨の報告がある。

(3) SON ゴリサーノ・アワード授賞式(9/15ニューヨーク)について

山木専務理事より資料10に基づいて説明がある

授賞式は9月15日にニューヨークで行われ、村木理事長が授賞式に出席する。当アワードは昨年度仁科前理事長における受賞ではあるが本年度理事長が受賞する慣例になっている旨の説明がある。

(4) 公益財団法人麻薬覚せい剤乱用防止センター関連について

村木理事長より、各準地区に防止センターから認定講師育成講座開催についての書類が届いていることに関して、第一回社員総会にて開催要請について説明する予定。

もう一点、明日27日に外務省にて国連薬物・犯罪事務所（UNODC）事務総長ワーリー氏、薬物乱用防止センター藤野理事長と当法人村木理事長との懇談会が行われる報告がなされる。

(5) 第95回オセアルフォーラム（チェジュ）について

村木理事長より資料11に基づいて説明がなされる。

同会議が8月23, 24日韓国・チェジュで開催される。例年同会議には複合地区から4名の議長が参加されていたが、昨年度は仁科前理事長1名の参加となり、本年度も村木理事長1名の参加要請が来ている。

本年度は、96回フィリピン・マニラ、97回タイ（バンコックまたはパタヤ）後の98回開催に向けて日本・札幌が立候補の手を挙げている大事なフォーラムになる。

北海道・札幌から同会議に参加すると報告があり、国際理事の参加を要請する。永田国際理事より、3名の国際理事と協議の上参加するとの返答がある。最後に、日本ライオンズは札幌大会実現の為に国際理事はじめ多くの全国メンバーの参加を要請する。

(6) 各会議【議事要録】の作成と配信について

発言録ではなく簡潔な議事が望ましい。

委員会→委員会内で作成、法人事務局へ送付。理事長確認後8MD, 35地区へ配信。

執行理事会→執行理事2名で作成。法人事務局へ送付。理事長許可後、参加者へ内部配信および直近理事会へ提出。内容は正式決定ではないため8MDおよび35地区への配信はしない。

理事会→2名で作成。定款に定められている通り参加監事の記名および捺印が必要。内容了承、記名捺印後8MDおよび35地区へ配信。

社員総会→作成人以外に署名人2人が必要。内容了承後、8MDおよび35地区へ配信。



2022年8月4日

各複合地区ガバナー協議会議長 殿
各地区ガバナー 殿

2022-23 年度国際理事候補者推薦委員会

委員長	下 間 俊 悦
副委員長	須 藤 敏 幸
MD330 委員	石 原 英 司
MD331 委員	鈴 木 善 一
MD332 委員	菅 野 文 吉
MD333 委員	藤 原 宏 高
MD334 委員	藤 井 大 川
MD335 委員	中 村 猛
MD336 委員	酒 井 公 一
MD337 委員	末 松 久 子

2023-2025 年度国際理事候補者の推薦について

拝啓

2023年7月7日～7月11日米国ボストンで開催の第105回国際協会年次大会において選出される2023-2025年度国際理事候補者として、335複合地区の^{しろさかかつき}城阪勝喜元地区ガバナー（335-B地区・^{おおさかみなと}大阪港ライオンズクラブ）からガバナー協議会議長を通じて当推薦委員会あてに、国際理事候補者推薦選挙手続規則（以下、推薦選挙手続規則と略する）に基づく推薦の要望がありました

推薦選挙手続規則第2章第17条(7)には、「推薦を希望する候補者が定員を上回らない場合は、日本ライオンズは選挙管理委員会に付託する選挙を省略して、その候補者を、日本ライオンズの推薦候補者とする。」と規定されています。また、2023年のボストン国際大会では、国際会則第5条3項により、東洋東南アジア地域から4名の国際理事の選出が定められております。

本日、当国際理事候補者推薦委員会は一般社団法人日本ライオンズで会合を開いて検討した結果、城阪勝喜元地区ガバナーを推薦選挙手続規則に基づいて推薦委員会が推薦する候補者、すなわち日本のすべての複合地区（330、331、332、333、334、335、336、337）が推す2023-2025年度国際理事候補者とすることに決定しました。

敬具

写： 山田實紘元国際会長
藏大介国際理事
永田賢司国際理事
長澤千鶴子国際理事
国際理事候補者

2022-23 年度 一般社団法人日本ライオンズ
第一回社員総会(全国ガバナー会) 議事録
(2022 年 8 月 9 日 火曜日 13:30 開始)
AP 日本橋 ルーム G (東京・八重洲)
出席者: 別紙参照

司会: 山本専務理事

本日はご多用のところ、ご出席いただきありがとうございます。
これより一般社団法人日本ライオンズ 2022-23 年度第一回社員総会を開催致します。
村木理事長の指名により、本日の司会をさせていただきます山本(専務理事)です。
よろしく申し上げます。

議事に入る前に、名簿により本総会の定足数を確認いたします。
2022-23 年度の正社員数 62 名のうち、
本人リアル出席が 13 名、
WEB 出席が 37 名、
ご欠席の方で議決権行使書を提出されている方が 12 名
合計 62 名です。

オブザーバー(参与)の紹介(年度は省略)

- L 松岡勲 (GAT 西日本全域副リーダー)
- L 小川晶子 (GAT エリアリーダー)
- L 濱野雅司 (GAT エリアリーダー)
- L 田中敏朗 (GAT メンター)
- L 玉浦 巖 (ライオン誌日本語版委員長)
- L 飯田重光 (ライオン誌日本語版編集長)
- L 池田和司 (法律顧問)
- L 吉田宗一郎 (会計顧問)

事務総長菅原雅雄さんは先月末に退職されましたので、本日、理事長より記念品を贈呈する予定でしたが、体調不良の為ご欠席となりました。後日、理事長よりお渡しいたします。

定款 17 条により総正社員の過半数が出席しておりますので、本総会は成立していることを報告いたします。また、定款 18 条により、決議は出席した総正社員の過半数をもって決することになります。

【WEB 出席者へのお願い事項】

- ① 発言するとき以外は常時ミュートにしてください
- ② ご自身の映像に氏名表示をお願いします。
- ③ 発言は挙手の上、議長の指名を受けてから発言ください。

それでは、村木理事長より開会宣言とご挨拶をいただきます。

1. 村木理事長挨拶

本年は 1952 年にフィリピンマニラライオンズクラブが東京ライオンズクラブをエクステンションしてから 70 年の年となります。この年の理事長を拝命して心の締まる想いであります。コロナ禍において国際役員の皆さんの来日や国際的な大会も控えられてきた 2 年間であったが、そろそろ本格的な活動を再開する年度となった。山田元国際会長には、結成から 7 年目となった日本ライオンズの名誉理事長としてご就任して頂きました。日本ライオンズのブランディング化と団体との連携（スペシャルオリンピックス日本・薬物乱用防止協会等）を深めていきますが、素晴らしい日本ライオンズ邁進する為に努力したい。8 複合議長・各地区ガバナーと共に進めて参りたいのでよろしくお願いいたします。

（国際理事からご挨拶 L 蔵 大介）

国際会長の進める方針に基づいて日本ライオンズも進めて頂ければと思います。

（国際理事 L 永田賢司）

日本ライオンズのスムーズな運営に協力して参りたいと思います。

（一般財団法人日本ライオンズ理事長 L 不老安正）

理事に信任して頂きましたので、財団の活動をお知らせする機会が増えると思います。今後ともよろしくお願いいたします。

（日本ライオンズ大学校長 L 城阪勝喜）

村木理事長の初めての総会なのでスムーズに進むことと素晴らしい成果を残されることをご期待申し上げます。

（日本ライオンズ 前理事長 L 仁科良三）

昨年は大変お世話になりました。継続して事業を進めて頂くことも感謝します。夢のある日本ライオンズの発展を期待します。

2. 議事録署名人選出、議事録作成人選出 山本専務理事

本総会の議事の結果を議事録に記録するため、議事録を確認して頂く方をお二人選ばなければなりません。正社員の皆さまからどなたか議事録署名人になって頂けませんか。特にいらっしゃらないようなので、こちらから指名致します。

332-A 地区 岡田ガバナー、336-B 地区 西尾ガバナーを指名させていただきます。

また、議事録作成人として、MD332L 田名部副理事長、MD335L 吉村常務理事を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは、これより定款第 16 条「社員総会の議長は、理事長がこれにあたる」との

各委員会報告の前に理事長からお話があります。

議長：2020年から2022年に監事を務められた4名がいらっしゃいます。この会場にいられていた福田監事、高橋監事、WEBにて監査報告を頂いた吉見監事、そして竹下監事にもWEBで本日の総会に参加頂いておりました。休憩をはさみ遅れて申し訳ありませんが、2年間監事としてお勤め頂き誠にありがとうございました。本日をもちまして新旧交代となります。大変お疲れ様でした。ありがとうございます。

それでは委員会報告事項に移らせていただきます。

ご質問等は委員会毎に都度お受けいたします。

① 日本ライオンズ70周年記念事業委員会

委員長：古川副理事長（資料を基に趣旨説明）ライオンズにしか出来ない事や、さすがライオンズと思われるような事業が望ましい。

意 見

330-B 中澤ガバナー：ライオンズ70周年について、タイムスケジュールが地区事業等と重なって同日同時開催は厳しいと思う。

回 答

古川委員長：良いアイデアがあれば提案してほしい。無理にとは言わない。

複合議長と話し合って調整頂きたい。

② PRマーケティング委員会（ライオン誌日本語版委員会）

委員長：古川副理事長

ライオン誌は二カ月に一回の発行、来年の1月からは年四回の発行になる。

詳しくは委員会にて会議中。ウェブ版は毎月発行している。またウェブ版のレベル・内容をレベルアップする努力をしている。ライオン誌ブック版の裏表紙にQRコードを記載しているので、普及するように議長・ガバナーには普及をお願いしたい。

玉浦ライオン誌委員長：要請事項あり。2016年に日本ライオンズとライオン誌日本語版委員会が合併した。ライオン誌委員会の剰余金が2億3千万円あり、ライオン誌発行以外に使わない事になっていたはずである。

今、この剰余金がどのような形であるかを書類にて報告頂きたい。

鶴嶋財務担当責任者：決算書をご覧いただければ良いのでは？ただし、事務所費用のところには載っていないので、その数字がどうなのかは検討中である。

③ 国際理事候補者推薦委員会

委員長：下間理事

8月4日、日本ライオンズ事務局にてハイブリット委員会を開催。

理事長・専務理事にも出席を頂いた。会議の内容は 2023-2025 年国際理事立候補についてである。国際会則に基づき候補者の資格を確認。この度、委員会宛に提出された推薦要望書は1通だけであった。提出は MD335 から城阪勝喜元地区ガバナー（335-B 地区大阪みなと LC）審議の結果、有資格者である事を確認出来た。協議・採決の結果、全会一致で L 城阪を推薦する事を決定した。ハイブリット会議であったので署名捺印の手続きが遅れている（後日書類は整う）ので本日の総会へ資料を添付出来なかつた為、口頭での報告とする。

L 城阪勝喜：国際理事候補として承認頂きありがとうございます。私の力の限りオセアルの為、日本ライオンズの為、頑張りますので皆様の絶大なるご支持ご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

④ 会則委員会

委員長：三宮理事

ライオンズ必携 60 版を作成中。総会にて発行部数 6 万 5 千部を 8 複合 3 5 地区に割り当てを承認頂きました。9 月末から 10 月初めには皆様のお手元に届く予定。国際理事選出や第三国際副会長選出について修正する予定。

⑤ 国際大会委員会

委員長：鶴嶋理事

本来は 8 月 22 日に韓国済州島にてオセアルのステアリング委員会が開催予定であった。ビザまで取って準備していたが中止の連絡が来た。山田 PIP がシカゴの国際会議に出

(2022-2023 年度)

日本ライオンズ第1回会則委員会ウェブ会議議事録

◎日 時 2022年9月15日(木) 13:30～16:00

◎システム Zoom システム

◎出席者

一般社団法人日本ライオンズ

理事長	村木 秀之	(東京数寄屋橋 LC)【欠】
副理事長	山川 洋	(牛久荃崎 LC)
委員長(MD 3 3 5 前協議会議長)	三宮 秀介	(神戸須磨 LC)
副委員長(MD 3 3 3 協議会議長)	松本 幸史	(南房総 LC)
専務理事	山本 基博	(恵那 LC)【欠】

各複合地区会則委員長

3 3 0 複合地区会則委員長	渡辺 和廣	(甲府シティ LC)
3 3 1 複合地区会則委員長	奥山 幸一	(函館みなと LC)
3 3 2 複合地区会則委員長	佐藤 義則	(蔵王 LC)
3 3 3 複合地区会則委員長	岩沼 忠伺	(千葉ネオ LC)【欠】
3 3 4 複合地区会則委員長	野村 善弘	(岡崎竜城 LC)
3 3 5 複合地区会則委員長	小林 聡	(姫路広陵 LC)
3 3 6 複合地区会則委員長	岡村 聖爾	(下関北 LC)
3 3 7 複合地区会則委員長	森口 孝行	(大分梅花 LC)【欠】

理事長の村木秀之が欠席のため、副理事長の山川洋より開会宣言され、ご挨拶では、9月9日元国際会長・日本ライオンズ名誉理事長 山田實紘より頂いた注意すべき点について、2点についてお話された。

1点目は、「国際理事候補者推薦委員会」の名称について、「国際理事候補者資格審査委員会」であるべきとする点、2点目は、会則委員会は、理事会の諮問機関であることについてお話された。一同これに対して今後の委員会運営配慮していく事を確認した。また、会則委員長三宮秀介委員長よりご挨拶され、本年度より前協議会議長が引き続き委員長、現議長が副委員長と組織の変更有、のち委員長より各複合地区委員長の紹介あり。
議事録作成者にMD 3 3 0 渡辺委員長MD 3 3 4 野村委員長が指名された。

◎議事

1. ライオンズ必携第60版について

主な改訂箇所について三宮委員長より報告

- ① 国際協会の指名声明文(2021年10月サンディエゴ国際理事会決議)
- ② 国際会則及び付則の改正(第103回国際大会2021年6月バーチャル)
国際会則第5条第4項(a)、
国際付則第2条第4項(a)・第5項・第6項・第4条第1項・第9条第6項
- ③ 国際付則の改正(第104回国際大会2022年6月モントリオール)
国際付則第12条第2項 会費値上げ3年間にわたって計7ドルの増額
- ④ 標準版ライオンズクラブ会則及び付則の改正(2022年4月ハワイ国際理事会)
標準版クラブ会則第7条第1項・付則第3条第9項・第5条第1項(e)
- ⑤ 複合地区会則の改正(2021年5月第67回330複合地区年次大会)
複合地区会則第6条1項・第14条4(2)項 331~337複合地区条文と一致させる
- ⑥ 複合地区会則の改正(2022年5月、6月第68回複合地区年次大会又は代議員書面決議)
複合地区会則第5条8項・第16条1(b)項・第18条19項
- ⑦ 国際理事候補者推薦選挙手続き規則の改正(2022年5月・6月第68回各複合地区年次大会又は代議員書面決議)
第6条
- ⑧ 複合地区会則の条文掲載の修正
第13条2項・第14条4項・第21条2項
リジョン及びゾーンの変更が地区ガバナーの専権事項ではなくなった。
- ⑨ その他
 - ライオンズクラブについて
ライオンズ必携60版P20前書きの説明文に下記文言を挿入
「各複合地区は独立した権限と責任を持ち、それぞれの複合地区会則に基づいて運営され、この上にいくつかの複合地区を統括するような組織を作ることはできない。このことを踏まえた上で、日本国内の複合地区ガバナー協議会をサポートするため、2016年7月一般社団法人日本ライオンズを設立し、日本のライオンズに共通な事項について各種会議を持ち、融和協調のうちに、その進歩を図りつつある。」
 - 役員及び来賓の席順
公認プロトコール
14番目にコーディネーター・ライオン追加挿入、以下順位繰り下げ
6番目のLCIF理事会 国際理事会方針書第9章には明記、太平洋アジア課に確認する。
 - 略語集(新規掲載)
 - ライオンズ必携60版発行の工程表について
7月7日2022~2023年度臨時社員総会に6万5千部発行案の了承
9月12日発行部数確定 有償合計64,421冊 事務所在庫579冊
9月28日凸版印刷(株)の工場から各複合地区、地区事務局へ一斉発送

2022-2023 第 1 回 GMT コーディネーター会議議事録

日時：2022年7月20日 9時—10時

場所：ABO HALL 402号室

書記：進藤義夫

出席者：L 川島正行・L 松岡勲・L 今井文彦・L 進藤義夫・L 諏訪省三・L 菅野文吉・

L 中村通・L 真鍋隆・L 古川隆

欠席：L 伊賀保夫・L 大阿久久二男・L 正岡章

議事：顔合わせと今期方針について

1. 今井文彦エリアリーダーご挨拶と方針説明

* チームを作って活動してほしい

* 今期の目標が入会者 2 万人

* 皆様のお力を借りてやっていきたい

* 地区 G や ZC とチームを作って頂いて毎月（長くても 2 カ月に）1 回報告してほしい

2：東西担当エリアリーダー挨拶

- ① 東日本担当：川島正行 全日本で 2 万人の新会員が目標 今 10 万人なので、たとえ 1 万人辞めたとしても 1 万人残る。

このところ右肩下がりの会員数を、今期は最低でもプラスに転じたい。

シーハン国際会長は「目標 2 割」でなく「目標 3 割」と昨日公式訪問でおっしゃった。最重点は GMA（すなわち会員数を伸ばす）FWT/GST/GLT と連携して会員増強我々は「やれやれ」と上から言うのではなく、ガバナーのサポート計画値をもちたてる係今期のガバナーからはそれぞれ目標数値を出してもらっているが、安全圏の数字

ガバナーには、もう一度会員の目標値をあげてもらい直すと国際会長が言っていた

会員の皆さんには、自分自身が会員を増強するのを見せる・私たちの背中を見せるのが重要と思っているので、個人的にも会員増強をしてほしい。

「高齢化が進んだ」「コロナで例会が開けない」（だから難しい）という意見もあるが、皆さんの力の中で、考え方をかえていく必要がある。

女性会員についても、ガバナーには女性会員・家族会員について前向きにうけるように。

これからの予定 年に 2 回、12 月・4 月にサクセスストーリー(成功事例)をもちより

（昨年も伊丹で発表があったように）今年も発表会を設ける予定。

数字が GAT 全体の数字になるのでよろしくお願ひしたい。

一般社団法人 日本ライオンズ
2022-2023 年度 第1回 YCE 委員会【ハイブリッド】要録
2022.10.06 修正版

◎日時：2022年8月26日(金)13:30-15:00

◎場所：一般社団法人日本ライオンズ事務所（ZOOM 併催）

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長	村木 秀之（330-A 地区 東京数寄屋橋 LC）
委員長（MD334 前議長）	山本 基博（334-B 地区 恵那 LC）
副委員長（MD335）	吉村 弘吉（335-B 和歌山 LC）【Web 参加】
委員（MD330YCE 委員長）	山本 直正（330-B 川崎リバティ LC）
委員（MD331YCE 委員長）	大澤 勝雄（331-B 釧路ぬさまい LC）【Web 参加】
委員（MD332YCE 委員長）	松本 巖（332-A 八戸うみねこ LC）【Web 参加】
委員（MD333YCE 委員長）	藤川 清幸（333-D 前橋中央 LC）【Web 参加】
委員（MD334YCE 委員長）	川嶋 秀典（334-C 地区 浜松葵 LC）
委員（MD335YCE 委員長）	神崎 守（335-C 京都やわた LC）【Web 参加】
委員（MD336YCE 委員長）	高橋 淳（336-C 広島デルタ LC）【Web 参加】
委員（MD337YCE 委員長）	岡 秀昭（337-A 大川 LC）【Web 参加】

◎本日の出席者確認及び進行について

- ・山本委員長は開会を宣言し、出席者は対面4名 Web7名の参加を確認した。
- ・村木理事長はあいさつをした。

（村木理事長）

- YCEは委員会のトップスタートとなります。過去2年間大きな決断を迫られましたが、皆様のご協力のもと良い案を出せるよう宜しくお願いいたします。
- ・山本委員長は、議案開始に先立ち自己紹介を求め、各自自己紹介をした。

◎議事要録作成人の指名

- ・山本委員長は山本委員（MD330）と川嶋委員（MD334）を議事録作成人に指名した。

◎議案

1. 基本方針の確認

参考資料：

A. LCI ウェブページ

- ・LCIのHPに掲載されているYCEの概要を読み上げ確認した。

B. YCE 事業の手引き

- ・山本委員長は、「複合地区 YCE 委員長の手引き」のⅠ(2)(3)(7)及びⅢを読み上げ、各委員に対し資料のその他の項目にも目を通しておくよう要請した。

2. YCE 委員会の引継ぎ報告

資料：

C. 2022-2023 年度 YCE 海外交渉通信窓口一覧表

- ・昨年度確認した一覧表で MD336 窓口 District204 が欠落していた事が判明し、記載した。また、それがグアムである事を確認した。

D. 契約書ひな型

- ・山本委員長は契約書のひな型の説明をし、<YOUTH TO JAPAN>来日青少年の項目 d) の食物・動物アレルギーと食事制限について、受入れが出来ないとする強い否定から、ホスト家庭を見つけれない可能性があるという表現に修正する事を提案した。各委員より様々な意見が出された後、改めて山本委員長から変更承認の是非が求められ、承認された。

E. 窓口別交換数一覧とヨーロッパ引継ぎ事項

- ・山本委員長は、昨年度に MD334 が担当していたヨーロッパの国を 3 か国ずつ他の MD に対して振り分けた経緯を説明した。MD330 の山本委員は、担当となった国以外からの問い合わせが来た場合の対処方法と、MD330 にグアム出身者がいる為、グアム担当を要望した。これに対し MD334 の川嶋委員は、担当以外の国からの問い合わせに対しては、担当する MD への転送を依頼した。また、グアムは現在 MD336 が担当となっている為、次回以降に議案を出して頂き、委員会の承認をもって移譲する事は可能であると説明した。

F. 昨年度第 6 回 YCE 委員会要録

- ・山本委員長は、昨年度は内部資料としていた YCE 委員会の要録は、今年度は各複合事務局へ公開すると声明した。

3. 審議事項

(1) 2022 年冬期交換について

- ・昨年度の申し送り事項を受け、2022 年冬期交換の中止を確認した。

4. 協議事項

(1) 2023 年春期・夏期交換について

- ・山本委員長は 2023 年春期と夏期の交換について、現在のコロナ禍を踏まえ各 MD の YCE 委員会で協議を要請し、9 月予定の第 2 回 YCE 委員会で最終結論を出す提案をし、これに対する意見を各委員に求めた。多数の委員から再開は厳しいとの意見が出され、山本委員長は吉村副委員長に意見を求めた。吉村副委員長からは、2023 年度春期と夏期は中止とし、次年度への引き継ぎに集中する方が良いのではないかと意見が出された。
- ・山本委員長は 2023 年春期及び夏期交換を見送る事を審議事項として提案し、各 MD への申し送り事項として承認された。

5. その他

6. 次回委員会の開催

山本委員長は、次回開催の委員会は後日連絡するとし、委員会を終了した。

議 題	審議経過事項
	<p>12)MD337 L古賀正コーディネーター 会員が10万人を切ったので危機感がある。 GMTとタイアップしてクラブ、支部結成に力を注ぐ。 FWT委員会が開催され、何故会員が増えないかという本質的な事を考え、解決策を見つける。 楽しいライオンズ活動を仲間と一緒にやりたい。</p>
	<p>4. GAT活動方針 城阪全域リーダー 女性会員を増やして頂きたい。先ほど話したように、会員減少は消滅の危機。 むるま湯からの脱却、ゲームチェンジャーになる。 そこには女性の力が必要。WE:ライオンズメンバー、SERVE:良い奉仕活動 WE=SERVEで、良いライオンズメンバーを増やし良い奉仕活動が出来るようにする。 20,000人の会員増強の(女性、家族会員の増)で、退会予測を入れても8,000人(2割up)の目標。</p>
	<p>5. 2022~2023年度 SCP/FWT活動方針 過去9年間のの質の向上を継続。各地区の正コーディネーターに期待。 GAT実務ガイドを熟読して身につけてください。 また前期の復習として、データを確認してください。</p>
	<p>6. 協議事項 (1)各地区ガバナーの地区目標の確認 各ガバナーが作った会員増強の数字、トータルでマイナスになる地区があるので、再度確認して、19日の会議で報告してください。 (2)会員増強について各コーディネーターの方針 行動計画の作成 どういう行動をとって、目標を達成するのか、 配布した書類にある行動計画表に自身の2022年~2023年の行動計画を記入して提出。 DGに国際協会に出された目標を確認して、数字を浅井まで提出。 会員増強等でトータルでマイナスになっている地区は再確認をお願いします。 (3)FWTの在り方と国際情勢 現状、FWTをなくすという考えと存続させるという考えが両立。 FWTは過去の実績があり、ヘッドネーションなどの活動を認めているが、FWTを否定しているのではなく、女性が前に出る事に批判している。 排他的な立場におかれている地区もある。 今の世の中、LGBTが認められるようになってきているのに女性に偏見がある事は疑問。 ※学生会員(18歳成年) 今年の4月から民法が変わり、18歳から成年扱いになった事でライオンズクラブへの入会も18歳からになる。文部科学省と打ち合わせをして、学生のボランティア活動に単位を出すという方針が打ち出され、国立大学に話がおりてきている。学生向けにライオンズクラブの案内パンフレットも配布されている。 私立大学も大学ごとに取り扱いはまちまちであるが、早稲田医学などは40時間のボランティアで2単位取得出来るようになってきている。それぞれの学校にアプローチして欲しい。 ライオンズクラブでは、ボランティアをした学生には「ボランティア証明書」を発行する事とし、 クラブ会長 ⇒ 地区ガバナー ⇒ 社団法人日本ライオンズ で証明書発行を予定している。 学生を入れて学生同士の横のつながりを大事にし、将来のライオンズを担う人を育てたい。 またスペシャリティクラブとして、学生会員のクラブを作る事も考えて欲しい。 ※ニューヴォイス グッドラン元国際会長時に高まった女性会員への取り組みがしぼんできているので、活性化させたい。</p>

2022-23年 第3回全日本SCP/FWT会議 議事録

報告日:2022年9月1日(木)

開催・日時	2022年8月27日(土) 13時30分~15時44分		
会場	Zoom オンライン	参加者合計	15名

出席者					
国際理事			L 長澤千鶴子		出席
GAT 日本全域リーダー/元協議会議長			L 城阪 勝喜		欠席
GAT 日本全域副リーダー(東日本)/元国際理事			L 川島 正行		欠席
GAT 日本全域副リーダー(西日本)/元協議会議長			L 松岡 勲		欠席
GAT エリアリーダー(FWT 及び MD330/331 担当)			L 小川 晶子		出席
GAT メンター(会員増強担当)/元地区ガバナー			L 田中 敏朗		欠席
複合地区SCP・FWTコーディネーター			複合地区SCP・FWT副コーディネーター		
330	L 鳥居 真弓	出席	330	L 浅井 洋一郎	出席
331	L 設楽 幸子	出席	331		
332	L 吉方 裕子	出席	332	L 太田 美紀	欠席
333	L 伊藤 和子	出席	333	L 若柳 綾子	出席
334	L 弓矢 直美	出席	334	L 村木 峰子 L 両澤 正子	出席 出席
335	L 鯖江 敏子	出席	335		
336	L 鵜飼 恵美	出席	336	L 片山 敏子	出席
337	L 古賀 京子	出席	337		
SCP/FWT 顧問(特別アドバイザー)			L 高橋 かず子		欠席

司会・進行		L 村木(MD334 副)		議事録作成者		L 設楽幸子(MD331)	
次 第	1	開会		4	まとめ		
	2	挨拶		5	閉会宣言		
	3	協議・報告事項					
次回開催日	2022年 月 日()		時 分~		時 分		
議 題		内 容					
1.開会		出席者及び議事録作成者の確認					
2.挨拶 (1)長澤国際理事より		<ul style="list-style-type: none"> ・国際理事に就任して約2ヶ月。国際理事として出席をしなければいけない行事が沢山あり、大変忙しくしている。 ・今年の会員増強目標は2万人。2割アップという形でスタート。各地区からもセミナー依頼も受けているので、皆さんと一緒に会員純増、マイナスはないという形で頑張っていきたいので宜しくお願いしたい。 ・様々な情報を「国際理事便り」という形で報告を考えている。 ・11/6(日)シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテルで祝賀会を予定している。詳細は改めて連絡をするので是非、ご出席してほしい。 					

※訪問時の留意事項としては次のことを丁寧に説明する必要がある。

- ①ライオンズクラブとは何か
- ②学生会員プログラムとは
- ③ライオン誌や入会用クラブのパンフレットの準備
- ④学生会員動画の視聴 など

- ・8月5日に複合議長に「学生ボランティア・学生プログラム開始のお知らせ」と「336 複合地区SCP・FWT活動資料」の扉と内容を確認頂き、各地区ガバナー、GMT コーディネーター、MDコーディネーター連名で全クラブに資料を配信した。
- ・複合費と地区費は年次大会を通さないといけないので、議長と4名の地区ガバナーからは内々に了承を得ているが、地区大会で審議していただく予定。それまでは無料にしておき、発生した時には遡って支払いをしていただければよいのではとの意見をいただいた。
- ・香川大学は、レオクラブを作る動きをしている。レオとキャンパスクラブどちらが良いか検討中。学生会員をいかにしていくかが課題。
- ・A地区家族会員がマイナス。
10月8日にゾーンの合同アクティビティ「盲導犬パレード」を行う予定。家族会員にも参加していただき、かなり大きなパレードとなり、チラシを配布する予定だが細かな準備が必要。
- ・まずは、学生会員増強へ力を入れていきたい。

337:古賀L

- ・GATの全チームと一致団結して会員増強を目指していく必要性を感じている。
- ・MD 337の4チームと8月に2回自分会議を行い2ヶ月に1回ミーティングを行うこととしている。
- ・7月25日に第1回目のFWT会議を開催。
頂いた資料を全て皆様にご説明をしたが皆さんへ浸透しておらず本日8月26日午前中に2回目のFWT会議を行った。
- ・スペシャルティクラブ並びに5人から結成が可能なスペシャルティ支部の結成に加え学生会員入会促進に力を入れ学生スペシャルティクラブ支部を増やすという意気込みのもとに頑張っていきたい。
- ・7月末現在で総会員数が145名の純増。
- ・スペシャルティクラブは、7月末1クラブ支部結成。
8月・9月でスペシャルティクラブ1、支部2つ結成予定。
- ・女性会員を総会員数の30%にすることを地区FWTコーディネーターへ発信している。
- ・スペシャリティクラブ支部では、学生を活用し、発達障害の子どもたちへの勉強会、高齢者の方へスマホ・パソコンなどの指導をおこなっている。
この学生の方々を、学生会員にするかスペシャリティクラブ支部結成のどちらかを考えている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・B 地区では APU 大学(立命館アジア太平洋大学)とタイアップしレモネードスタンドとウクライナ募金を行っている。APU 大学スペシャルティクラブ支部かスペシャルティクラブ結成へのお願いをした。 ・B地区にて 10 月にセミナー、D地区においては 11月にセミナーが行われる。他の地区に関してもセミナーは今後行っていく予定。
	小川エリアリーダー
	<ul style="list-style-type: none"> ・識名GSTエリアリーダーより一度沖縄に来るようにとされているので調整をお願いしたい。 ・10月6日に私どもで白鵬東京という名前でJCの白鵬の支部ができる。白鵬名古屋も順次できる予定。識名エリアリーダーから沖縄も子供相撲が盛んなのでくるようにご指示を頂いている ・北海道も鈴木理事に言わせるとそもそも鶴嶋議長が北海道白鵬後援会の会長なのでここにも何とかお願いしたらどうかとされている。 ・国技にした支部を作るとそのお手伝いもいただけるのではないか。JCを卒業したらロータリーへ行く流れを防ぎ、ライオンズクラブへの流れを作りJC関わっていた人達の受け皿をライオンズの中にあちこちに作りたい。
	長澤国際理事
	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さん素晴らしい活動報告を頂いて嬉しく思っているし、期待している。 ・家族会員の件については、家族会員増強には家族会員の入会が大事。家族会員をいかに奉仕活動へ参加されるのがキーポイント。数合わせは絶対ダメ。
(2)行動計画の見直しについて	小川エリアリーダー
	<ul style="list-style-type: none"> ・四半期報告と多少のズレがあるかと思うので今のうちに自身で行動計画を見直し修正をしておき、一番最後の6月につじつまが合わなくならないようにしていただきたい。
	鵜飼Lより質問
	<ul style="list-style-type: none"> ・行動計画のその都度加えてはいるが一番下の欄の進捗評価や修正点には書き込まない方が良いか。また修正点のところをどのように修正したかを書き込んだ方が良いか。
	小川エリアリーダーの回答
	<ul style="list-style-type: none"> ・今あるものを消すと分からなくなるので、修正点を分かるように色変えて書いてほしい。自分の行動計画は追っかけるものであって追っかけられるものではないというところで調整をしていただければと思うので、宜しく願いしたい。
(3)地区の会員増強の見直しについて	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーターの報告事項と同じ。 ・女性比率については、30%まで持っていきたい。 女性比率を上げていかないと、4年に一度に女性ガバナーを実現できない。女性ZCも出ない。女性の声が届かない現状を変える必要がある。
(4)その他	<ul style="list-style-type: none"> a)2022年12月5日GAT全域リーダー主催(会場:中野ゼロホール)「サクセスストーリー進捗発表会エントリー」の件(プレゼン時間10分) ・各地区動員がかかっている。330:60名、331:35名、332:35名、333:60名

	334:60名、335:35名、336:35名、337:35名=355名
	<ul style="list-style-type: none"> ・8複合から2グループのサクセスストーリーのクラブを選出しなければならない。 GAT(GMT、GLT、GST、FWT)から各地区から募集してその中から2つ選抜しなければいけない。
	<p>b)2023年4月12日「サクセスストーリー完成報告会」 エントリークラブの取組んだ成果を発表。</p>
	<p>c)配布資料:「若手ライオンズとのつながりを」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若手とは、自分よりも少しでも若ければ若手となる。 自分よりちょっと若い人へ声かけをして会員増強へ繋げよう。 資料には、色々なヒントやチェックリストが入っているので、是非、クラブで活用し、 クラブ活性化、会員増強へ繋げてほしい。
	<p>d)学生ボランティア証明書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サインは、クラブ会長と地区ガバナーのサインがあればOK ・証明書の書式については、日本版で作成している最中。
	<p>e)学生会員に対する文部科学省の動き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年4月まで順次大学(国立)が決定する。 ・現在は334と330のみ決まっている。 ・地区の大学が話し合いをして会議日程を決めている ・私立大学は入らないため、直接調べてあたる必要がある。 ・会費は21.5ドルのみ
4.まとめ	<p>長澤国際理事より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FWT凄いと感じる。期待大である。
5.閉会宣言	<ul style="list-style-type: none"> ・次回の会議は後日連絡

以上

2022-23年度ライオン誌日本語版委員会 第3回会議 報告書

日 時：2022年9月12日（月）14:00～16:00

場 所：一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議システム・Zoom

出席者：国際理事	藏 大介（石川県・金沢伏見ライオンズクラブ）
国際理事	永田 賢司（京都洛陽ライオンズクラブ）
国際理事	長澤千鶴子（千葉県・柏なの花ライオンズクラブ）
委員長	玉浦 巖（336複合地区／広島県・三原浮城ライオンズクラブ）
編集長	飯田 重光（334複合地区／長野みすずライオンズクラブ）
委員	金子 義人（330複合地区／さいたま南ロイヤルライオンズクラブ）
委員	本所 光男（331複合地区／北海道・室蘭東ライオンズクラブ）
委員	藤谷 文雄（332複合地区／秋田県・大曲ライオンズクラブ）
委員	堀口 清隆（335複合地区／兵庫県・神戸みなとライオンズクラブ）
委員	富永 健司（337複合地区／大分県・中津ライオンズクラブ）
一般社団法人副理事長 PRマーケティング委員長	古川 隆（福岡博多みらいライオンズクラブ）
ウェブマガジン専門部会 ITアドバイザー	荘 英隆（東京恵比寿ライオンズクラブ）
欠席者：委員	矢内 久男（333複合地区／群馬県・高崎和田ライオンズクラブ）
一般社団法人常務理事 PRマーケティング副委員長	池原 堅（336複合地区議長／広島県・福山久松ライオンズクラブ）



玉浦委員長の開会あいさつに続き、藏、永田、長澤各国際理事からあいさつがあり、出席者紹介の後、玉浦委員長と飯田編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

●2022年7月ライオン誌関係会計報告

社団の2022-23年度正味財産増減計算書（2022年7月1日～7月31日）を資料とし、ライオン誌関連科目を確認した。この時点では国際協会補助金等の今年度収入は未入。ライオン誌印刷版はまだ発行していないので、直接出版費は前年度発行分の送料24,858円（予算消化率0.1%）のみ。毎月発行のデジタル版関連費は、7月に573,378円（同6.3%）が発生した。全体として、予算に沿って

運営されていることを確認した。

- 国際理事との懇談会報告

玉浦委員長から、9月1日にライオン誌に関する国際理事とのオンライン懇談会を開催し、前年度から懸案となっていたライオン誌の編集・発行の課題について、現状報告と話し合いを行ったことが報告された。懇談会には国際理事3人にご参加いただき、玉浦委員長の他に団英男前委員長、稲岡敬弘元編集長が参加。懇談会での話し合いを踏まえた今後の対応については、改めて委員会に諮って検討するとの説明があった。

2. ウェブマガジン関係

- 2022年9月号(9月1日更新)出来

9月号の出来を確認した。

- 2022年10月号(10月1日更新)更新予定(案)

10月号の主要コンテンツについて、活動概要や記事の内容が提出され、確認した。

- 2022年11月号(11月1日更新)更新予定(案)

11月号の主要コンテンツについて、活動概要や記事の内容が提出され、確認した。

- 2022年12月号(12月1日更新)更新予定(案)

12月号の主要コンテンツについて、活動概要や記事の内容が提出され、確認した。12月には「ニュース」に、第8回SO日本夏季ナショナルゲーム・広島(11月4~6日)の取材記事を掲載する。

一般財団法人日本ライオンズから取材依頼のあった、財団が主催する第1回全国特別支援学校フットサル大会(11月4~5日・札幌市)の取り扱いについて検討。SON広島大会と同じ日程で開かれることから、SON広島大会には取材担当職員を派遣し、フットサル大会には「奉仕活動」取材を委託している外部のライターとカメラマンを派遣することにした。取材依頼時の申し入れ通り、交通費・宿泊費は財団側に負担してもらい、原稿料・撮影料はライオン誌で負担する。

- 「奉仕活動」取材対象候補

今年度初めに実施した「クラブ・アンケート」などから選び出した、2022年12月号~23年2月号の「奉仕活動」取材対象候補のリストを確認した。他にも取材に適したアクティビティがないか、各委員が複合地区内のクラブの情報を収集して持ち寄ることにした。

- ウェブマガジン専門部会報告

専門部会で検討を進めているウェブマガジン・リニューアルの進捗状況と

具体案について、荘ITアドバイザーから報告を受けた。リニューアルは継続性などの観点から現在のウェブマガジン構築を担当した共同印刷に発注すること、過去4回の専門部会でまとめた案を共同印刷担当者に示し、専門的な知見から助言を受けて修正を加えたことが説明された。資料として提出された修正後のリニューアル案を確認し、この案に沿って進めることを了承した。

3. 印刷版関係

●2022年9・10月号(8月20日発行／82,300部)出来

9・10月号の出来を確認した。P25に掲載した記事で一般社団法人日本ライオンズ理事長の所属複合地区に誤りがあったことについて、飯田編集長から以後は十分に注意して編集作業に当たりたいとの発言があった。

●2022年11・12月号(10月20日発行)台割(案)

基本36ページの台割を確認した。「国際理事だより：藏国際理事」、「編集室：飯田編集長」。「国際理事会決議事項要約(カナダ・モントリオール)」を掲載する。

●2023年1月下旬発行号台割(案)

印刷版年4回発行となって最初の号となる1月下旬発行号の台割を確認。以後の各号の呼び方、ページ数、発行日を協議した。各号の呼び方は、季節感を重んじる日本人にとってなじみやすい春号／夏号／秋号／冬号とする。ページ数は現在基本としている36ページに、必要に応じて4ページまたは8ページを増やす。発行日は編集作業上の都合から現在の20日から5日後ろにずらして25日とする。今年度中の発行号と発行日は次の通り。

●2023年冬号：1月25日発行

●2023年春号：4月25日発行

また、ウェブマガジン取材記事を流用する「奉仕活動」については、現行通り過去3回分を流用した場合、各号に取材記事9本を掲載することになり、全体のバランスとして多すぎるため、ウェブマガジンの各月の「奉仕活動」取材は2本とし、減少分の資源は他の取材や記事の充実に振り向ける。

今年度の冬号・春号の「編集室」執筆割り当てについて、前回委員会で決定した1ページに3人ずつ執筆する場合のレイアウト見本を確認し、検討した。1ページを3分轄するレイアウトは見にくいので2人までにすべきとの意見も出たが、年度内に全委員に担当が回るのが望ましいとの意見や、1人当たり400字程度と文字数も十分であるとの意見が多く、3人ずつの担当とすることを決定した。

4. 主要記事予定

- 2022-23年度主要記事予定

今年度の印刷版及びウェブマガジンの主要記事予定を確認した。

- 2022年6～8月取材経費

6～8月に実施した取材の旅費及び外注費の経費一覧が提出され、確認した。

- 2022年10、11月取材経費概算

10、11月に予定している取材の経費概算が提出され、承認した。

5. その他

- 2022年クラブ・アンケート

7～8月にかけて全クラブを対象に実施した「2022年クラブ・アンケート」（回答率54.3%）のうち、会員動静に関する項目の集計結果を確認した。集計は印刷版11・12月号に掲載する。アンケート回答のうち、会員増強と奉仕活動に関する記述式回答については、配布されたデータ・ファイルを委員各自で確認する。

- 2023年以降発送事務費（個人発送分）

2023年からライオン誌の年間発行回数が6回から4回になるのに伴い、個人発送の代行業者から1冊当たりのフィルムラッピング代が現行の12円から16円となる見積書が提出された。発注数の減少と、原料価格の値上がりによる単価の値上がりであり、これを承認した。発行回数2回減少と、単価4円増加によって、年間の個人発送経費は45万円程度の減少となる見込み。

閉会あいさつ 玉浦委員長

【次回開催予定】

10月14日（金）14:00～16:00（ウェブ）

11月 9日（水）13:30～16:00予定（集合／日本ライオンズ事務所）

複 合 レ ベ ル

MD 3 3 1 活動報告書

(2022年10月7日現在)

1. 7月以降これまでの各地区におけるセミナー・研修会実施状況について

A地区	<ul style="list-style-type: none">・7～8月に各リジョンのLCIFセミナー実施済み・10月13日に地区LCIFセミナー & 前期優秀者表彰の実施予定
B地区	<ul style="list-style-type: none">・8月から9月にかけてのB地区内ガバナー公式訪問時（6カ所）にパワーポイントを活用して国際協会ホームページに掲載されているLCIFの活動ビデオを上映し、出席者全員にLCIFについて詳しく説明を行った。・第2回キャビネット会議においてキャビネット構成員（特にZCゾーン委員、正副GATコーディネーター対象）にセミナーを行う予定
C地区	<ul style="list-style-type: none">・第1回キャビネット会議（7/30）出席者へ事前会議にて実施。・12月～1月位でLCIFのZoomでのセミナー開催予定

2. 翌期の主なファンドレイジング活動について（MD335のピース100キャンペーンなど）

A地区	<ul style="list-style-type: none">・8月22日地区チャリティゴルフコンペ開催済み 1,103,075円の寄付済み・翌3月に地区チャリティボウリング大会実施予定
B地区	<ul style="list-style-type: none">・未実施・クライナ支援の為、映画「ひまわり」の上映による一般市民を巻き込んだ支援活動検討中
C地区	<ul style="list-style-type: none">・未実施・4月27日に地区年次大会前夜祭でゴルフ・ボウリング大会予定

3. 配布済LCIFビデオ鑑賞を実施したクラブ数

A地区	未回答
B地区	0
C地区	23

マンスリーレポート

1R			アクティビティ(金額)				アクティビティ(努力)				アクティビティ(献血)				使用済切手		献眼登録		献眼		献腎登録		献腎		骨髄バンク登録		骨髄提供		会員の移動			女性	例会出席率	クラブ数
Z	クラブ名	受付	件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	前月末	入	退	当月末	人数	
1	函館	7/25	4	456,894	4	456,894	1	20	1	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	22	7	81.8	0
	江差	7/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	9	4	66.6	0
	北檜山	7/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	0	24	5	100	0	
	奥尻	7/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	12	0	75	0	
Z小計			4	456,894	4	456,894	1	20	1	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	67	0	0	67	16		4	
1	函館北斗	7/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	0	0	39	11	79.3	0	
	木古内知内	7/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	4	0	39	6	100	0	
	松前	未	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	0	0	36	6	82.8	0	
Z小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	110	4	0	114	23		3	
R合計			4	456,894	4	456,894	1	20	1	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	177	4	0	181	39		7	
2R			アクティビティ(金額)				アクティビティ(努力)				アクティビティ(献血)				使用済切手		献眼登録		献眼		献腎登録		献腎		骨髄バンク登録		骨髄提供		会員の移動			女性	例会出席率	クラブ数
Z	クラブ名	受付	件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	前月末	入	退	当月末	人数	
1	小樽	7/28	2	50,000	2	50,000	2	46	2	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58	0	1	57	12	73.2	0	
	余市	7/27	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	3	0	54	4	82.3	0	
	岩内	7/29	2	0	2	0	1	35	1	35	2	3	1200	2	3	1200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	4	1	37	9	80	0	
	黒松内	7/22	49	0	49	0	2	26	2	26	0	45	17600	0	45	17600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	1	0	53	16	14.4	0	
Z小計			53	50,000	53	50,000	6	108	6	108	2	48	18800	2	48	18800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	195	8	2	201	41		4	
2	小樽中央	7/27	1	0	1	0	1	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	1	2	25	4	58.8	0	
	俱知安	7/28	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0	0	50	4	92	0	
	小樽みなと	7/28	2	63,000	2	63,000	2	14	2	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	1	0	40	0	79.7	0	
	ニセコ	未	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	0	0	37	14	0	0	
	小樽うしお	7/29	1	15,000	1	15,000	1	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	1	21	1	79.5	0	
Z小計			6	78,000	6	78,000	4	18	4	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	174	2	3	173	23		5	
R合計			59	128,000	59	128,000	10	126	10	126	2	48	18800	2	48	18800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	369	10	5	374	64		9	
3R			アクティビティ(金額)				アクティビティ(努力)				アクティビティ(献血)				使用済切手		献眼登録		献眼		献腎登録		献腎		骨髄バンク登録		骨髄提供		会員の移動			女性	例会出席率	クラブ数
Z	クラブ名	受付	件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	前月末	入	退	当月末	人数	
1	室蘭	7/28	3	2,069	3	2,069	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	0	23	5	78.2	0	
	洞爺	7/29	2	60,000	2	60,000	1	21	1	21	1	0	15600	1	0	15600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	89	2	0	91	27	100	0	
	伊達	7/25	1	11,000	1	11,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	1	0	53	9	64.6	0	
	室蘭北斗	未	0	0	0	0	1	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	2	0	22	6	100	0	
Z小計			6	73,069	6	73,069	2	23	2	23	1	0	15600	1	0	15600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	184	5	0	189	47		4	
2	登別	7/27	2	22,000	2	22,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	15	3	100	0	
	室蘭東	7/30	4	13,069	4	13,069	3	4	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47	1	0	48	5	60.7	0	
	白老	7/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	1	0	52	15	76.9	0	
	登別中央	7/27	2	22,000	2	22,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	18	5	94.4	0	
Z小計			8	57,069	8	57,069	3	4	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	131	2	0	133	28		4	
R合計			14	130,138	14	130,138	5	27	5	27	1	0	15600	1	0	15600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	315	7	0	322	75		8	
4R			アクティビティ(金額)				アクティビティ(努力)				アクティビティ(献血)				使用済切手		献眼登録		献眼		献腎登録		献腎		骨髄バンク登録		骨髄提供		会員の移動			女性	例会出席率	クラブ数
Z	クラブ名	受付	件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	前月末	入	退	当月末	人数	
1	函館東	7/28	0	0	0	0	1	8	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	1	0	50	17	72	0	
	函館海峡	7/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5	1	80	0	
	上磯	7/26	1	30,000	1	30,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	1	27	2	68.5	0	
	函館元町	7/25	3	25,552	3	25,552	3	20	3	20	2	92	36400	2	92	36400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	1	0	32	4	81.2	0
	函館乱斗	7/27	1	21,776	1	21,776	2	6	2	6	0	0	0	0	0	0	1,183	1,183	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	9	2	88.8	0	
Z小計			5	77,328	5	77,328	6	34	6	34	2	92	36400	2	92	36400	1,183	1,183	0	0	0	0	0	0	0	0	122	2	1	123	26		5	
2	八雲	7/25	0	0	0	0	1	4	1	4	1	55	2200	1	55	2200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	0	0	32	5	76.9	0	
	森	未	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	3	1	34	2	0	0	
	函館中央	7/25	2	3,000	2	3,000	2	31	2	31	1	93	36400	1	93	36400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	1	0	27	9	77.7	0	
	函館グリーン	7/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	18	7	22.2	0	
	函館みなと	7/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	31	13	80.6	0	
Z小計			2	3,000	2	3,000	3	35	3	35	2	148	38600	2	148	38600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	139	4	1	142	36		5	
R合計			7	80,328	7	80,328	9	69	9	69	4	240	75000	4	240	75000	1,183	1,183	0	0	0	0	0	0	0	0	261	6	2	265	62		10	
5R			アクティビティ(金額)				アクティビティ(努力)				アクティビティ(献血)				使用済切手		献眼登録		献眼		献腎登録		献腎		骨髄バンク登録		骨髄提供		会員の移動			女性	例会出席率	クラブ数
Z	クラブ名	受付	件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	人数	累計	前月末	入	退	当月末	人数	
1	苫小牧																																	

1R		アクティビティ(金額)				アクティビティ(労力)				アクティビティ(献血)						使用済切手		献眼登録		献眼		献腎登録		献腎		骨髄バンク登録		骨髄提供		会員の移動				女性	例会出席率	クラブ数							
		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		前月末	入		退	当月末	人数	%			
Z	クラブ名	受付	件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	枚数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数							
1	函館	9/26	0	0	6	480,394	0	0	2	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	22	7	70.4	0	
	江差	9/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	9	4	66.6	0	
	北檜山	9/30	0	0	1	20,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	0	24	5	0	0	
	奥尻	未	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	12	0	0	0	
Z小計			0	0	7	500,394	0	0	2	56	0	0	0	0	1	33	12600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	67	0	0	67	16		4
1	函館北斗	9/26	0	0	3	15,460	0	0	2	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	0	0	39	11	65.5	0
	木古内知内	9/27	2	2	2	83	2	83	2	83	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	0	1	38	6	100	0	
	松前	9/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	0	0	37	6	67.5	0	
Z小計			2	0	5	15,460	2	83	4	113	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	115	0	1	114	23		3	
R合計			2	0	12	515,854	2	83	6	169	0	0	0	0	1	33	12600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	182	0	1	181	39		7
2R		アクティビティ(金額)				アクティビティ(労力)				アクティビティ(献血)						使用済切手		献眼登録		献眼		献腎登録		献腎		骨髄バンク登録		骨髄提供		会員の移動				女性	例会出席率	クラブ数							
		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		前月末	入		退	当月末	人数	%			
Z	クラブ名	受付	件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	枚数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数				
1	小樽	9/29	4	2,020,000	18	2,112,000	2	24	5	370	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57	0	0	57	12	77.1	0	
	余市	9/27	0	0	5	254,500	0	0	6	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	0	0	54	4	0	0
	岩内	9/29	2	0	4	0	2	20	3	55	0	0	0	2	3	1200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	0	0	37	9	68.9	0
	黒松内	9/22	0	0	49	0	0	0	2	26	0	0	0	0	0	45	17600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	0	0	53	16	16	0	
Z小計			6	2,020,000	76	2,366,500	4	44	16	486	0	0	0	2	48	18800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	201	0	0	201	41		4	
2	小樽中央	9/29	1	49,280	4	111,780	1	5	3	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	0	1	24	4	58.3	0	
	倶知安	9/28	2	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	67	26900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0	0	50	4	57	0	
	小樽みなと	9/27	3	89,380	9	282,880	3	32	8	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	0	0	40	0	75	0	
	ニセコ	9/22	25	25,801	28	90,277	55	18	65	18	0	0	2800	0	0	2800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	0	0	37	14	98.6	0	
	小樽うしお	9/30	1	16,170	4	241,670	1	20	3	27	1	63	24800	1	63	24800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	1	0	21	1	85.7	0	
Z小計			32	180,631	53	726,607	60	75	79	119	1	63	27600	2	130	54,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	172	1	1	172	23		5
R合計			38	2,200,631	129	3,093,107	64	119	95	605	1	63	27,600	4	178	73,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	373	1	1	373	64		9	
3R		アクティビティ(金額)				アクティビティ(労力)				アクティビティ(献血)						使用済切手		献眼登録		献眼		献腎登録		献腎		骨髄バンク登録		骨髄提供		会員の移動				女性	例会出席率	クラブ数							
		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		前月末	入		退	当月末	人数	%			
Z	クラブ名	受付	件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	枚数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数				
1	室蘭	9/29	7	22,000	10	24,069	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	0	23	5	80.4	0		
	洞爺	9/27	1	80,000	4	162,000	2	8	4	109	0	0	0	1	0	15600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92	0	0	92	28	0	0
	伊達	9/26	3	117,000	5	263,399	2	78	2	78	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	0	2	50	9	61.2	0	
	室蘭北斗	9/28	1	10,370	9	88,189	1	0	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	22	6	96.8	0	
Z小計			12	229,370	28	537,657	5	86	10	192	0	0	0	1	0	15,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	189	0	2	187	48		4	
2	登別	9/29	0	0	14	33,500	1	3	2	11	0	0	0	0	0	0	42	16600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	1	14	3	100	0
	室蘭東	9/30	1	88,438	8	854,100	1	12	7	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48	0	0	48	5	63.7	0	
	白老	9/28	0	0	3	71,300	2	2	5	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	0	0	52	15	76.9	0	
	登別中央	9/29	0	0	14	37,500	1	4	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	2	0	20	5	94.8	0	
Z小計			1	88,43																																							

LCIF(7~9月)状況

LCIF献金実施状況一覧 2022年7月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	函館	3	3,000	0	0	0	0	0	0	3	3,000	3	3,000
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			3	3,000	0	0	0	0	0	0	3	3,000	3	3,000
2	1	小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		倶知安	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ニセコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		伊達	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		室蘭北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		室蘭東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		白老	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4	1	函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館臥牛	0	0	8	160	0	0	0	0	8	160	8	160
	2	八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館グリーン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			0	0	8	160	0	0	0	0	8	160	8	160
5	1	苫小牧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		静内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧ハスカップ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	むかわ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		安平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		厚真	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧白鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
地区合計			3	3,000	8	160	0	0	0	0	11	3,160	11	3,160

LCIF献金実施状況一覧 2022年 8月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	函館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3,000
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松前		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3,000	
2	1	小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		倶知安	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ニセコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小樽うしお	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		伊達	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		室蘭北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		室蘭東	0	0	40	4,000	0	0	0	0	40	4,000	40	4,000
		白老	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R合計			0	0	40	4,000	0	0	0	0	40	4,000	40	4,000
4	1	函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上磯	0	0	0	0	0	0	1	525	1	525	1	525
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	160
	2	八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館グリーン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
函館みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R合計			0	0	0	0	0	0	1	525	1	525	9	685
5	1	苫小牧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		静内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧ハスカップ	1	13,000	0	0	0	0	0	0	1	13,000	1	13,000
	2	むかわ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧中央	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	1	1,000
		安平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		厚真	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
苫小牧白鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R合計			2	14,000	0	0	0	0	0	0	2	14,000	2	14,000
地区合計			2	14,000	40	4,000	0	0	1	525	43	18,525	54	21,685

LCIF献金実施状況一覧 2022年9月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	函館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3,000
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松前		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3,000	
2	1	小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		倶知安	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ニセコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小樽うしお	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		伊達	1	2,000	0	0	0	0	0	0	1	2,000	1	2,000
		室蘭北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		室蘭東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	4,000
		白老	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R合計		1	2,000	0	0	0	0	0	0	1	2,000	41	6,000	
4	1	函館東	1	7,000	0	0	0	0	0	0	1	7,000	1	7,000
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	525
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館臥牛	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	9	1,160
	2	八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館グリーン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
函館みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R合計		2	8,000	0	0	0	0	0	0	2	8,000	11	8,685	
5	1	苫小牧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		静内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧ハスカップ	3	3,000	0	0	0	0	0	0	3	3,000	4	16,000
	2	むかわ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧中央	0	0	44	880	0	0	0	0	44	880	45	1,880
		安平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		厚真	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
苫小牧白鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R合計		3	3,000	44	880	0	0	0	0	47	3,880	49	17,880	
地区合計		6	13,000	44	880	0	0	0	0	50	13,880	104	35,565	

活動報告

- 地区GMT・GLT・FWT・GST 活動報告
- ゾーンチェアパーソン活動報告
- 第1R～第5R 各クラブへのへの質問書 回答集計
- 各委員長活動報告

3 3 1 - C 地区 会員状況 2022,9,30 現在

3 3 1 - C 地地区 GMT コーディネーター

L 奥山 幸一

*会員増強・退会防止チーム・結成クラブ状況

2 0 2 2 年 9 月 2 6 日 現在

結成チームクラブ・3 7 クラブ 審議中 4 クラブ

*2 0 2 2 年 7 月 末 日 ~ 9 月 末 日 までの 会 員 増 強 ・ 退 会 者 数 ・ ク ラ ブ 数 状 況

期 首 クラブ数 4 3 会員数 1, 4 6 4 名

9 月 末 日 1, 4 8 8 名 (2 4 名 増)

新入会員 4 0 名 退会者 1 6 名 (自然退会 4 名)

*地区ガバナー諮問委員会等で GMT 会議を並行して行って頂きたい (1 時間程)

会員増強・退会チーム 委員長の参加を承認してほしい。

*その他

1.

2022年9月吉日

ライオンズクラブ国際協会
331-C地区 第1R~第5R
クラブ会長各位

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
地区ガバナー L 馬場 哲也
GMT コーディネーター L 奥山 幸一

会員増強・退会防止チーム結成のお願い (GMT)

拝啓 金風の候、貴職ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

又、日頃はキャビネット運営・活動にご尽力頂きまして誠に有難う御座います。

早速ではございますが、既にご承知の通り331-C地区は長年の会員減少により2022年7月期首・会員数1,464名となり8月末には1,491名と会員各位のお力を以て40名増となりましたが、自然退会4名・一身上の都合により9名の退会者が有り結果的に27名の増となっております。

地区の構成は国際付則8条3項により「35のクラブ・1,250名以上の会員を有する」となっております。毎期100名以上の退会者が出ているC地区として会員増強は喫緊の課題であり、危機感を以て会員増強・退会防止に取り組んで参りたいと思うところで御座います。

各クラブに於いては今期の組織が完遂しているところだと存じ上げております。

つきましては、大変恐縮ではございますが、会員委員長を中心に

「会員増強・退会防止委員会」を結成して頂きたく宜しくお願い申し上げる次第で御座います。

尚、委員長・副委員長・委員数名に付いては別紙に記入の上9月26日までに
函館キャビネット事務局宛に送信をお願いいたします。

FAX (0138) 83-2861

メール hokkaidolions331ccab@gmail.com

年間行事予定(修正)

2022年 9 月 26 日

331- C 地区 GMT コーディネーター L 奥山 幸一

日 程	行 事(セミナー等)予定	備考
2022年10月	会員増強・退会防止 セミナー開催 各ゾーン会員状況報告	対面会議 コロナ感染症状況次第では ZOOM 会議
2023年 2月	会員増強・退会 現状報告	ZOOM 会議 又は LINEテレビ会議
2023年 4月	GMT・GLT・FWT 総括会議開催予定	対面会議
2022年～2023年	各地区ガバナー諮問委員会に会員増強・退会防止チーム委員長の出席承認を頂き ・会員増強・退会者報告を行い其の事に、又今後について討議して頂く。	結果をキャビネット会議 にて報告をしていただく

提出先:331-C 地区函館キャビネット

◎第2回 GLT コーディネーター活動報告書

331-C 地区 GLT コーディネーター

L 松浦則雄

《331複合地区 ZC&Z 委員研修会議開催》

- ① 日時 2022年9月1日(木)13時～17時
※Zoom会議
- ②講師 GATエリアリーダー L濱野雅司
- ③出席者 331-A～331-C地区ZC&Z委員

《第2回ZCとZ委員研修会議開催》

- ①日時 2022年9月24日(土)13時～15時
場所 ホテル函館ロイヤルシーサイド
- ②出席者 ガバナー L馬場哲也
第2副地区ガバナー L齋藤尚仁
CAB 幹事 L吉田寛
ZC 6人 Z 委員 4人
- ③会議レジメ
 - 第1回当該クラブ活動報告書の検証
 - ZC のクラブ公式訪問と活動状況の進捗状況確認
 - 新クラブ結成報告
※L 齋藤尚仁第2副地区ガバナー
 - フリーディスカッション
「ZC&ガバナー選考について」
「準地区定数割れについて」
「会員退会理由について」

地区スペシャリティクラブ・FWTコーディネーター 活動報告

地区SCP・FWTコーディネーター
L 荒川 祥子（倶知安LC）

1. 各種会議（7月～9月）

7月30日 第1回 キャビネット会議

9月9日 GAT会議・ガバナー協議会

京王プラザホテル札幌にて開催

2. 地区FWT活動報告（7月～9月）

◎へアードネーション

331-C地区へアードネーション数 40件

余市LC	1件	黒松内LC	2件
倶知安LC	3件	ニセコLC	3件
室蘭LC	5件	洞爺LC	2件
室蘭北斗LC	4件	室蘭東LC	2件
白老LC	2件	函館臥牛LC	9件
函館中央LC	2件	静内LC	4件
厚真LC	1件		

◎ たんすに眠る外貨募金

331-C地区 外貨募金件数 0件 合計 0円

外貨募金は、集めた外貨紙幣・コインを日本円に換金して小児ガンの子ども達への支援活動にあてます。交換不可能の外貨については、日本キリスト教海外医療協力会に寄付をし、アフリカやタンザニアの助産師学校や看護学校に通う生徒への学費になっています。

◎ こどもの未来古本募金

331-C地区 古本募金件数 0件

10年以上前に出版した本は値段がつきません。出版された日付が本の最後のページに記載がありますのでご確認ください。また、本の裏表紙に、ISBN（本の番号やバーコード）が付いてないものは査定することが出来ませんのでご確認ください。

◎ 女性・家族会員増強報告

《女性会員》

7月初め 272名

9月末日 277名

5名増加（新入会員7名・退会会員2名）

《家族会員》

7月初め 231名

9月末日 227名

4名減少（新家族会員0名・退会会員4名）

◎ クラブ支部結成報告

331-C地区結成クラブ支部 0件

《既存クラブ支部 6クラブ支部》

- | | |
|-------------|---------------|
| ・木古内・知内LC | 若獅子会支部 |
| ・黒松内LC | わかぶな会支部 |
| ・函館東LC | こどもサポートクラブ支部 |
| ・函館東LC | メディカルケアピープル支部 |
| ・函館グリーンLC | アミカル支部 |
| ・苫小牧ハスカップLC | 友絆会支部 |

【活動報告】

GST コーディネーター L 玉井 大輔

この度クラブ別のアクティビティ、例会の報告を前期のエコー誌(6回)への掲載を参考にデータを作成した結果、リジョン別に偏りがあることが分かりました。

近々アクティビティ報告が5回以下のクラブにはアクティビティ報告の仕方、少ない原因などについてのアンケートを行いたいと思いますので、皆様ご協力を宜しくお願い致します。

R	Z		1	2	3	4	5	6	合計	Z計	R計	Z平均	R平均	
1	1	函館LC		1	1		1	1	4	19	19	2.7	2.7	
		江差LC			1		1	1	3					
		北檜山LC						1	1					
		奥尻LC	1		1	1			3					
		函館北斗LC		1	1			1	3					
		木古内・知内LC		1		1		1	3					
		松前LC			1	1			2					
1	1	小樽LC	1	2	2	2	2	1	10	30		7.5	7.4	
		余市LC			1	2	2	2	7					
		岩内LC		1	2		1	2	6					
		黒松内LC	1	2	2	1		1	7					
	2	小樽中央LC		1	1	1	1	1	5	37	67	7.4		
		倶知安LC	1	2	2	2	2	1	10					
		小樽みなとLC	1	1	1	1	2	2	8					
3	1	ニセコLC	1	2	1		1	2	7	26	54	6.5	6.7	
		小樽うしおLC	1	1	2	1		2	7					
		室蘭LC	1	1	2	2	1	2	9					
	2	洞爺LC					1	1	2			28		7
		伊達LC	1	1	2	1	2	2	9					
		室蘭北斗LC	1	1		1	1	2	6					
4	1	登別LC	1	1	1		2	2	7	19	32	3.8	3.2	
		室蘭東LC	1		1	1	1	2	6					
	2	白老LC			2	1	2	1	6			13		2.6
		登別中央LC	1	1	1	2	2	2	9					
		函館東LC	2	1	2	1		1	7					
5	1	函館海峡							0	19	78	8	8.7	
		上磯LC							0					
		函館元町LC	1	1	2	2	1	1	8					
		函館臥牛LC	1		2			1	4					
	2	八雲LC						1	1	46	9.2			
		森LC							0					
		函館中央LC	1	2	2	2	1	2	10					
		函館グリーンLC				1			1					
		函館みなとLC						1	1					
		苫小牧LC	1	1	2	1	1	2	8					
2	静内LC	1		1	1	1	1	5	32	78	9.2			
	新冠LC	1	2	2	1	2	2	10						
	苫小牧ハスカップLC	1	1	2	2	2	1	9						
	むかわLC	1	1	1	2	1	2	8						
	苫小牧中央LC	1	1	2	1	2	2	9						
	安平LC	2	1	1	2	2	1	9						
5	1	厚真LC	1	2	2	2	2	2	11	46	9.2			
		苫小牧白鳥LC		2	2	2	1	2	9					

R	Z		1	2	3	4	5	6	合計	Z計	R計	Z平均	R平均		
1	1	函館LC				1			1	10	10	1.4	1.4		
		江差LC							0						
		北檜山LC							0						
		奥尻LC							0						
		函館北斗LC	1			1			2						
		木古内・知内LC		1	1	2	2		6						
		松前LC			1				1						
1	1	小樽LC	1		1		1	3	6	6		1.5	1.8		
		余市LC							0						
		岩内LC							0						
		黒松内LC							0						
	2	小樽中央LC			1				1	10	16	2.0			
		倶知安LC	1	1	2	1		5							
		小樽みなとLC			1	1	1	3							
3	1	ニセコLC	1					1	1	26	54	6.5	6.7		
		小樽うしおLC							0						
		室蘭LC			1	1	1	1	4						
	2	洞爺LC			1				1			28		7	
		伊達LC	1		1	1	1	1	5						
		室蘭北斗LC							0						
4	1	登別LC		1	1	1			3	15	25	3.75	6.7		
		室蘭東LC	1	1	1	2	2	1	8						
	2	白老LC			1				1			19		32	3.8
		登別中央LC			2	1			3						
		函館東LC						1	1						
4	1	函館海峡							0	3	4	0.6	0.4		
		上磯LC							0						
		函館元町LC	1	1					2						
		函館臥牛LC							0						
	2	八雲LC	1						1	1	0.2				
		森LC							0						
5	1	函館中央LC							0	18	32	4.5	3.6		
		函館グリーンLC							0						
		函館みなとLC							0						
	2	苫小牧LC	1	1	2	1		1	6			14		2.8	
		静内LC							0						
		新冠LC	1		1	1	1	1	5						
5	1	苫小牧ハスカップLC	1	1	2	2		1	7	46	9.2				
		むかわLC							0						
	2	苫小牧中央LC	1	1	2	1		1	6						
		安平LC							0						
5	1	厚真LC	1				1	2	4	46	9.2				
		苫小牧白鳥LC		1	2	1			4						

【ゾーンチェアパーソン活動報告】

2022/10/03現在
第1R第1Z ゾーンチェアパーソン
L前側 進（北檜山LC）

《ガバナースローガン》

『We Serve』地域からの再起動！待ったなしの改革！

- 7月30日 キャビネット会議 出席（函館ロイヤルシーサイド）
ガバナー活動方針を受け、ゾーンチェアパーソン活動方針説明
- 8月 6日 第1回第1Rガバナー諮問委員会実施（函館ロイヤルシーサイド）
7クラブ中5クラブ出席にてゾーンチェアパーソン方針説明
331-C地区会員状況説明
各クラブ活動方針と会員増強目標発表
（各クラブコロナ禍での奉仕活動や会員増強に苦勞している。）
- 9月24日 第2回ZC&Z委員研修会議 出席（函館ロイヤルシーサイド）
馬場ガバナー・松浦顧問・斎藤2複より現況説明
各ZCより活動経過報告
クラブ支部設立や若獅子会設立の動向説明
- 9月26日～ 7クラブに対し活動報告書提出の依頼と集約
木古内知内ライオンズクラブ 正会員2名・若獅子会2名 増員
松前ライオンズクラブ 正会員2名 増員
北檜山ライオンズクラブ 家族会員1名 増員
各クラブ 脱会報告はありません。
- 10月22日 第2回キャビネット会議 出席予定

① 《担当クラブの活動報告・例会訪問等を踏まえ特色ある活動例を記載してください。》

小樽LC	活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ・少年の船に対する援助事業 ・小樽少年少女空手選手権大会 ・小樽少年少女合唱団定期演奏会に対する援助 ・献血活動に対する手伝い
	例会訪問	まだ行ってません 予定詳細は未定です。
余市LC	活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ・献血活動に対する協力・啓蒙活動 ・環境整備奉仕活動 ・北後志少年野球大会に対する奉仕活動
	例会訪問	来る10月6日 余市クラブの62CHに合わせて訪問予定です。
岩内LC	活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全の啓もう活動 ・献血活動に対する協力・啓蒙活動 ・町内の公園におけるSL展示物の保全活動 ・円山・農免・マリンパーク内の清掃活動 ・薬物乱用防止教室
	例会訪問	11月-12月に訪問予定であるが現在は未定。
黒松内LC	活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ・町内のクリーンボックス修繕塗装 ・町内一斉除草作業への協力 ・交通安全啓発活動 ・災害支援用のタオルの収集選別保管活動 ・ライオンズ一座 ・新規として女子野球チームの編成協力
	例会訪問	未定です。

② 《諮問会議の内容を簡単に記載してください。》

去る9月10日 小樽ニュー三幸にて参加者24名にて開催。

演題【クラブリーダーについて】のリジョンフォーラムのほか

各クラブの活動状況 ACTの内容の説明 今置かれているクラブの問題点の報告を受けた。

またキャビネットに対する要望として当初の目的に対する到達度を中間で

検討し、それに基づき目標の見直し、対策を検討してほしいとの声がありました。

- ③ 《複合ZC研修会を受講した感想を記載ください。》

当日都合がつかず 参加できませんでした。

- ④ 《これまでのZC活動結果と今後の活動予定を記載してください。》

【活動結果】

6月18日 次期ZC・Z委員研修会への参加。

7月30日 第1回キャビネット会議への参加

9月10日 第1回ガバナー諮問会議の開催

【活動予定】

10月6日 余市LCへのクラブ訪問

10月13日 小樽でのガバナー公式訪問の参加

10月22日 第2回キャビネット会議への参加

【第2回 ZC 活動報告書】

第2R 第2Z ZC L 小川 哲司 (小樽うしお LC)

各クラブの活動としては、コロナ禍の中ではありますが、概ね順調にアクティビティを実施されています。新規アクティビティとして、ヘアドネーションを実施されたクラブ、新規アクティビティとして、公園清掃の実施、計画をされているクラブがありました。

ガバナー諮問会議につきましては、リジョンフォーラムの講師に地区名誉顧問・長期計画リサーチ委員の佐々木忠康 L をお招きして「クラブリーダーについて」の講演を頂きました。その後各ゾーンに分かれて、各クラブより質問書の回答を受け、それに対しての問題点等の議論を行いました。

複合 ZC 研修会を受講については、後日メール配信したものを観ましたが、ZC の役目、内容が分かり大変勉強になりました。

これまでの ZC の活動と今後の予定

- 2022年 8月23日 ZC クラブ訪問／小樽うしお LC (小樽遊人庵)
9月 1日 ZC クラブ訪問／倶知安 LC (倶知安町中小企業センター)
9月10日 第1回 ガバナー諮問会議／小樽 ニュー三幸
(小樽中央 LC・倶知安 LC・小樽みなと LC・ニセコ・小樽うしお LC)
9月21日 ZC クラブ訪問／ニセコ LC ホテル甘露の森
9月24日 第2回 ZC・Z 委員研修会 (ホテル函館シーサイド)
10月12日 ガバナー公式訪問／倶知安 (ホテル第一会館)
10月13日 ガバナー公式訪問／ニュー三幸
(小樽 4LC・余市 LC)

《今後の活動予定》

- 10月26日 ZC クラブ訪問／小樽中央 LC (小樽ニュー三幸)
11月10日 ZC クラブ訪問／小樽みなと LC (小樽ニュー三幸)

■第2回 ZC 活動報告書

令和4年10月5日報告

(諮問会議・ZC 公式訪問・研修会参加実施状況など)

■第 3 R / 第 1 ZC ■L 庄司 典弘

① 担当クラブの活動報告・例会訪問等を踏まえて特色ある活動例を記載ください。

1Z 4クラブの活動内容については先週キャビネットの方へ報告済みであるが9月末現在で正会員2名減、家族会員4名増で、その後正会員1名死去の現状なかなか各クラブ共に特色ある活動は見られず、退会者防止に苦勞しているのが現状であります。クラブ訪問については室蘭市北斗ライオンズのみで45周年記念を含めた訪問でした。会議の中ではGMA研修での資料を活用して会員の減少の推移、組織チームにて現状を打破しようとしている活動を会員へ説明しています残り3クラブは11月中に全て終了する予定です。

② 諮問会議の内容を簡単に記載ください。

第1回諮問会議は8月20日開催しました。内容としましては331-C地区の存続の危機についての意見交換を主とした会議でしたが、事前に各会長宛にアンケートをいただき、その中で「会員数定員割れの場合他地区との併合可能性？」の質問については8割の方が会員定数維持に協力することに賛同を頂いたので今後の活動は「会員を維持させ、どう増強させていくか」に焦点を合わせ活動

をしていきたいと考えております。

③ 複合 ZC 研修会を受講した感想を記載ください。

1年間の流れについては理解していましたが、諮問委員会の進行のやり方など特に勉強になりました。また、GLT・GMT・GST・FWTの役割も理解できました。

④ これまでの ZC 活動結果と今後の活動予定を記載ください。

諮問委員会終了後、各会長と例会訪問の件等で TEL する機会が多いのですが 1Z については会員増強には賛同しているものの、会員維持が必至でなんとか辞める会員を引き止めるのに苦勞しているのが現状の状態です。諮問委員会時もスペシャルティークラブ・支部クラブの新設の件も話をしておりますが、現在地区内でも 6 つのクラブ支部があります、次回諮問委員会でその中での成功例等話を頂けると幸いです。

ゾーンチェアパーソン活動方針

第3R 第2Z L大島 秀雄（登別中央LC）

今月から各クラブに例会訪問に参りますが、第一優先事項は退会防止であります。会員を何とか退会させない様に会員同士または、会員のスポンサーがフォローなどして頂き、くい止める事をお願いして参ります。会員が減るとクラブ運営や既存会員の負担にも繋がると思います。昨今コロナ感染者も減少の傾向になっております。各クラブが予定をしているアクティビティを実施して頂くなど、活気あるクラブ活動が会員同士の結束を強め、退会防止、ひいては会員増強に繋がると考え、伝えていきたいと思っております。

【ゾーンチェアパーソン活動報告】

第4R第1Z L 鏡谷 朝詩（上磯LC）

体調が思ったほど回復していない事と新型コロナの増加のために

クラブ訪問ができていません。

様子を見ながら出来るだけ早く会員の皆様にお会いして馬場ガバナーの

活動方針を伝達推進し活動の指針としていただけるよう努めます。

【第2回 ZC 活動報告書】

第4R第2Z ZC L三品 孝浩(函館みなとLC)

第1回諮問委員会ですが、コロナ感染拡大により延期といたしました。
11月1日に1・2回合同諮問委員会を開催予定でございます。
クラブ訪問ですが、函館中央LC・森LC・八雲LCの3クラブが終わり
残り函館グリーンLC、10月11日・函館みなとLC、10月13日で
クラブ訪問を終わる予定でございます。

【 ゾーンチェアパーソン活動方針 】

第5R 第1Z L橋本 正美（新冠LC所属）

8月23日、第5R第1Z・2Z合同 第1回地区ガバナー諮問委員会は第1副地区ガバナー L渡部義男のご出席を頂き開催いたしました。

まだまだコロナ禍でクラブ活動が思うようにいかない中で、各クラブは計画している事業を順調に実施されています。

また、会員維持・増強にもいろいろと工夫を凝らし頑張っております。

クラブ例会訪問も実施に向け準備して行きたいと思っております。

【第2回 ZC 活動報告書】

第5R第2Z ZC L鈴木 秀作(苫小牧白鳥LC)

各クラブ、共コロナの影響で9月まで例会、理事会を中止していたクラブが大半だと思います。

10月に入りようやく少しずつ動きだしています。

その中でも会員増強に向けて頑張っている様です。

各クラブ目標設定した数字に確実に近い数字を出せるように頑張って頂ける事を信じております。

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

1R1Z ゾーンチェアパーソン L前側 進

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
函館	期首 22名	① 足るを知り、そしてみんなで力を合わせ助け合う	A新規:	活動目標
	(家族会員 8名)	② 22名		会員増強に努める
	(女性会員 7名)		B継続:	
	新会員増強目標	③正会員 1名	・献血ACT---(実施済み)	
	1名	0%	・ホテル観賞会---(実施済み)	
	クラブ支部新設目標	④ 現在予定はしていません。	・ワンニャンパトロール支援---未実施	
	家族会員新規増員目標	⑤ 例会にて会員に呼びかけしています。	・南北海道施設合同リクリエーション---未定	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥ 現在予定はしていません。			
江差	期首 9名	①地域に貢献！感謝の気持ちでWeServeキーワード感謝	A新規:未定	クラブを継続するにあたり
	(家族会員 3名)	②9名		り決まり事を決めたの
	(女性会員 4名)		B継続: *ミーナ募金	で、それ以外の事は
	新会員増強目標	③1名	* 江差ライオンズクラブ旗争奪少年軟式野球大会	しません。昨年度の
	1名	0%	野球大会 10/2-3 (実施済み)	齋藤ZCの事はクラブと
	クラブ支部新設目標	④なし	* 江差上ノ国乙部新一年生記念品贈	して絶対許しません。
	家族会員新規増員目標	⑤なし	* 江差ライオンズクラブ花壇へ花の種贈	担当クラブとZCは今
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥なし	* クリーン作戦	できません。	
北松山	期首 24名	①Act with enthusiasm 《熱意を持って行動を！》	A新規: 地域行事への積極参加	活動目標
	(家族会員 4名)	② 24名	町内こども園・保育所への物資支援	ACT前年比200%
	(女性会員 5名)		対象施設の意見集約中	従来の北松山LCの
	新会員増強目標	③ 正会員1名---変動無し	B継続:	主幹事業の復活
	2名		老人ホームきたひやま荘 訪問 12月	
	クラブ支部新設目標	④無し---クラブ支部設立に向けて検討中	町内新一年生防犯グッズ贈呈 4月	協賛事業については
	家族会員新規増員目標	⑤ 1名---1名入会	コロナ禍での中止・延期協賛事業の再開	昨年同様実施予定
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥無し---予定なし	ジュニアサッカー協会せたなCUP8/5協賛		
奥尻	期首 12名	①地域社会へ奉仕活動にて貢献する	A新規: * 地域振興への奉仕活動	
	(家族会員 名)	②変動無し	(継続中)	
	(女性会員 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③加入勧奨中	* 青少年育成活動支援(参加費助成実施)	
	1名	0%		
	クラブ支部新設目標	④無し	* 高齢者施設への奉仕活動(12月予定)	
	家族会員新規増員目標	⑤無し	* 交通安全の啓蒙活動(10月予定)	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥無し			
函館北斗	期首 39名	①『ウイズコロナ 新時代の幕開け We serve』	A新規: 生活困窮学生等支援活動	活動目標
	(家族会員 10名)	② 39名		コロナに負けず
	(女性会員 11名)		B継続:	コロナとともに楽しい
	新会員増強目標	③正会員 3名	・献血ACT(10/7実施予定)	活動をしていきたい
	3名	0%	・コスモスロード整備事業[植替え、草取り]---2回実施	
	クラブ支部新設目標	④	・はこだてジュニア水泳競技大会2/5予定	
	家族会員新規増員目標	⑤	・少年武道大会---実施予定	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥	・高丘寮慰問ACT[可能であれば]		

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

1R1Z ゾーンチェアパーソン L前側 進

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
木古内 知内	期首 35名	① 動きだそう♪新しい未来に向かって	A新規:	
	(家族会員 1名)	② 会員数 18人 うち女性2名----2名増(女性1名)	・ゼロカーボンに向けた取組	
	(女性会員 2名)	※若獅子会 17人 うち女性3名---2名増(女性1名)	B継続:	
	新会員増強目標	③ 会員全員で協力し、会員増強を図る。	・交通安全該当啓発:年2回	
	2名	新会員2名+若獅子会2名増	9/26 1回目実施済み	
	クラブ支部新設目標	④ 若獅子会設置済み。他検討中	・献血	
	家族会員新規増員目標 スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤ 1名 ⑥ 検討中	・少年野球大会9/10-11 実施済み	
松前	期首 36名	① 心を一つに、We Seave キーワード「未来へ」	A新規: 鋭意検討します。	
	(家族会員 1名)	② 38名		
	(女性会員 6名)		B継続: 年3回の献血推進運動	
	新会員増強目標	③ 会員増強に努める	交通安全運動の実施	
	2名	2名入会済み	町内保育園児へクリスマスケーキの贈答	
	クラブ支部新設目標	④ 新設予定無し	桜の育成支援事業(松前花の会に助成)	
	家族会員新規増員目標 スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤ 例会で要審議 ⑥ 新設予定無し		
	期首 名	①	A新規:	
	(家族会員 名)	②		
	(女性会員 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③		
	名			
	クラブ支部新設目標	④		
	家族会員新規増員目標 スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤ ⑥		
	期首 名	①	A新規:	
	(家族会員 名)	②		
	(女性会員 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③		
	名			
	クラブ支部新設目標	④		
	家族会員新規増員目標 スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤ ⑥		
	期首 名	①	A新規:	
	(家族会員 名)	②		
	(女性会員 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③		
	名			
	クラブ支部新設目標	④		
	家族会員新規増員目標 スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤ ⑥		

第2回 ゾーンチェアパーソン報告書

2R1Z ゾーンチェアパーソン L山崎 武

①会長スローガン ②会員数の増減 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティ 各進捗状況をご記入ください

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
小樽	期首 58名	①平和を願い、未来繁栄にウィサーブ	A新規: 相愛の里にアクティビティ検討中	
	(家族会員 14名)	②58名	旭山展望台にアクティビティ検討中	
	(女性会員 13名)		B継続: 公園、公共設備の清掃	
	新会員増強目標	③2名	小樽地区少年少女空手道選手権大会	
	2名		小樽少年少女合唱団定期演奏会	
	クラブ支部新設目標	④ 1支部	少年の船	
	家族会員新規増員目標	⑤ 1名	献血	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥ 1支部	数回交通安全運動を行っています。		
余市	期首 55名	①『WE SERVE! 今出来ることを!』	A新規:	
	(家族会員 1名)	②	62周年記念ACT 進捗中	
	(女性会員 4名)		B継続:	
	新会員増強目標	③ 3名達成	10/1 第19回北後志少年野球大会が	
	3名		3年ぶりに再開予定。	
	クラブ支部新設目標	④ 無し	使用済み切手、はがき、タオル回収は	
	家族会員新規増員目標	⑤ 無し	通年呼びかけ、最近はやドネーション	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥ 無し			
岩内	期首 33名	①「ウィサーブを合言葉に、クラブの新たな一歩を踏み出そう!!」	A新規:	
	(家族会員 9名)	② 4名増(期首は33名が正しいです。)	無し	
	(女性会員 9名)	女性10名	B継続:	
	新会員増強目標	③目標4名を達成	献血協力を実施	
	4名			
	クラブ支部新設目標	④なし		
	家族会員新規増員目標	⑤なし		
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥なし			
黒松内	期首 52名	① 地域に根差せ Joy of Service	A新規:	
	(家族会員 15名)	② 53名	・スポーツウーマン支援事業 … 未実施	
	(女性会員 2名)		B継続:	
	新会員増強目標	③ 2名	・ライオンズ一歩 … 未実施	
	2名		・クリーンボックス修繕塗装 … 9/23予定	
	クラブ支部新設目標	④ なし	・全町一斉除草作業への協力 … 7/21実施	
	家族会員新規増員目標	⑤ 1名	・交通安全啓発活動 … 10/20予定	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥ 検討中	・災害支援用タオル選別作業 … 未実施		
	期首 名	①	A新規:	
	(家族会員 名)	②		
	(女性会員 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③		
	名			
	クラブ支部新設目標	④		
	家族会員新規増員目標	⑤		
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥			

第2回 ゾーンチェアパーソン報告書

2R2Z ゾーンチェアパーソン L小川 哲司

①会長スローガン ②会員数の増減 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティ 各進捗状況をご記入ください

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
小樽中央	期首 26名	①恵まれない人々に愛を そして世界の平和にウイサーブ	A新規:	
	(家族会員 1名)	②退会 正会員1名・家族会員1名		
	(女性会員 3名)	入会 女性1名 現在会員数25名	B継続:	
	新会員増強目標	③	七夕交通安全キャンペーン	8月実施
	2名		クリスマス交通安全キャンペーン	12月実施予定
	クラブ支部新設目標	④0	小樽少年軟式野球夏季大会協賛・後援	9月実施予定
	家族会員新規増員目標	⑤0		
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥0			
倶知安	期首 50名	① みんなのココロが豊かになれる奉仕を 笑顔でWe Serve	A新規:	
	(家族会員 3名)	② 増減なし		
	(女性会員 4名)	増減なし	B継続:	
	(賛助会員 5名)	増減なし	8/6 薬物乱用防止啓発活動実施	
	新会員増強目標	③ 3名	8/18 献血活動実施	
	3名			
	クラブ支部新設目標	④ 検討中		
家族会員新規増員目標	⑤ 1名			
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥ なし			
小樽みなと	期首 40名	① 未来へつなげ「みなとスピリッツ」みんなで仲良くWe Serve!	A新規: 労力アクティビティを増やす	
	(家族会員 0名)	②0名	9/23運河公園清掃予定・他にも思案中	
	(女性会員 0名)	0名	B継続: 育成院盆菓子贈呈	
	新会員増強目標	③3名	金婚式記念撮影会・保育施設支援事業	
	2名		高齢者施設(保育園)餅つき大会	
	クラブ支部新設目標	④なし	少年野球大会後援・剣道大会後援	
	家族会員新規増員目標	⑤なし	千年の森植樹活動・クリスマス記念ACT	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥なし	市民レク委員会主幹の事業		
ニセコ	期首 37名	①「明るいニセコの未来へ 誠実に謙虚に感謝の奉仕」	A新規: ヘアドネーション2件実施	
	(家族会員 14名)	②増減なし		
	(女性会員 0名)		B継続	
	新会員増強目標	③1名	①: 図書購入助成金実施	
	1名		②: 花火大会お菓子まき実施	
	クラブ支部新設目標	④なし	③: ラジオ体操参加賞実施	
	家族会員新規増員目標	⑤なし	④: 献血奉仕事業実施	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥なし			
小樽うしお	期首 22名	①情熱を持ち 絆で結ぶ 社会奉仕	A新規:	
	(家族会員 1名)	②入会2名(9月・10月)、退会2名(7月・8月 各1名)		
	(女性会員 名)	会員数 22名(10月末)	B継続:	
	新会員増強目標	③目標2名のうち、現在新会員2名入会(10月)	街頭献血 9月、10月実施予定	
	2名		少年サッカー新人大会 8月実施	
	クラブ支部新設目標	④		
	家族会員新規増員目標	⑤		
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥			

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

3R1Z ゾーンチェアパーソン L庄司 典弘

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
室蘭	期首 23名	①	A新規: なし	
	(家族会員 5名)	②現会員数23名 家族会員5名 変化なし		
	(女性会員 5名)		B継続: ヘアードネーション3件終了	
	新会員増強目標	③ まだ会員増強に至ってないが、正会員増強今期中	ハートフルパークゴルフ10/15予定	
	2名	2名は成し遂げたい。		
	クラブ支部新設目標	④ なし		
	家族会員新規増員目標	⑤ 0名		
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥ なし			
洞爺	期首 92名	①	A新規: なし	
	(家族会員 22名)	②現会員数92名 家族会員23名		
	(女性会員 7名)	正会員1名減、家族会員1名増	B継続: 洞爺湖新人少年野球大会開催終了	
	新会員増強目標	③正会員増強目標1名 退会者防止に力を入れている	献血運動の推進 終了済	
	1名			
	クラブ支部新設目標	④なし		
	家族会員新規増員目標	⑤		
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥なし			
伊達	期首 52名	①	A新規: なし	
	(家族会員 10名)	②現会員数52名 家族会員11名		
	(女性会員 2名)	正会員1名減、家族会員1名増	B継続: 交通安全旗の波運動参加 9/26	
	新会員増強目標	③正会員増強目標1名 退会者防止に力を入れている	西胆振少年野球大会主催 9/3.4	
	1名			
	クラブ支部新設目標	④なし		
	家族会員新規増員目標	⑤ 0名		
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥なし			
室蘭北斗	期首 20名	①	A新規: なし	
	(家族会員 4名)	②現会員数22名 家族会員6名		
	(女性会員 4名)	家族会員2名増	B継続: ヘアードネーション3件 終了	
	新会員増強目標	③正会員増強目標1名		
	1名	現正会員の引き留めに大変苦労している		
	クラブ支部新設目標	④ なし		
	家族会員新規増員目標	⑤ 0名		
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥ なし			
	期首 名	①	A新規:	
	(家族会員 名)	②		
	(女性会員 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③		
	名			
	クラブ支部新設目標	④		
	家族会員新規増員目標	⑤		
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥			

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

3R2Z ゾーンチェアパーソン L大島 秀雄

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考
登別	期首名	①心を紡(つむぎ)、思いを絆(つなぎ)、We Serve !!	A新規:	
	(家族会員名)	②15名 家族会員 3名 女性会員 2名	障がい者施設等お祭り	正会員1名減
	(女性会員名)			14名
	新会員増強目標	③2名	②タオルボランティア ③少年の主張大会	10/8頃タオルボランティア実施よてい
	名		④障がい者施設等餅つき	
	クラブ支部新設目標	④なし	⑤海岸清掃 ⑥こどもみらい本募金	10/16海岸清掃実施予定
	家族会員新規増員目標	⑤なし	⑦ヘアドネーション ⑧クリーン作戦	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥なし	⑨図書費寄贈 ⑩新入学児童交通安全啓発		
室蘭東	期首名	①『with コロナで WE SERVE』	A新規:	会員数47名↓
	(家族会員名)	②47名	・チャリティーパーティー(予定)	(2022/7/21 48名)
	(女性会員名)		B継続:	・室蘭東LC杯青少年育成弓道大会↓
	新会員増強目標	③3名	・室蘭市交通安全人と旗の波運動	(2022/9/19 拓心館にて開催)
	名		・室蘭東LC杯青少年育成弓道大会	
	クラブ支部新設目標	④未定	・イタンキ浜清掃 ・言泉学園への寄贈	
	家族会員新規増員目標	⑤1名	・JR東室蘭駅東口花壇整備・清掃活動	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥未定	・室蘭市障がい者と保護者のためのボウリング大会 等		
白老	期首名	①組織強化でWe serve の「架け橋」を	A新規:白老駅前に花壇設置	8月19日 花壇設置
	(家族会員名)	②35		増減なし
	(女性会員名)		B継続:ヘアドネーション	9月22日 ヘアドネーション2件
	新会員増強目標	③2	献血	8月22日・24日
	名		交通安全人の波 旗の波 運動	
	クラブ支部新設目標	④1	薬物乱用防止教室の開催	薬物乱用防止教室開催
	家族会員新規増員目標	⑤2	こぐまクラブワッペン寄贈	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥1			
登別中央	期首名	①躍動の40年更なる躍進へ We Serve !	A新規: :計画中	正会員2名増
	(家族会員名)	②18名 家族会員 9名 女性会員 5名		20名
	(女性会員名)		①中古眼鏡回収	
	新会員増強目標	③3名	②タオルボランティア ③少年の主張大会	10月タオルボランティア実施予定
	名		④ヘアドネーション	9月28日 1件 実施
	クラブ支部新設目標	④なし	⑤海岸清掃 ⑥古切手回収	10/16海岸清掃実施予定
	家族会員新規増員目標	⑤なし	⑦クリーン作戦	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥なし	⑧新入学児童交通安全啓発		
	期首名	①	A新規:	
	(家族会員名)	②		
	(女性会員名)		B継続:	
	新会員増強目標	③		
	名			
	クラブ支部新設目標	④		
	家族会員新規増員目標	⑤		
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥			

ゾーンチェアパーソン報告書

4R1Z ゾーンチェアパーソン L鏡谷 朝詩

2022年 9 月 24 日

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	各クラブの状況
函館東	期首 49名 (家族会員 0名) (女性会員 17名)	①当たり前に当たり前をウィ・サーブ キーワード自然	A新規: 10月16日函館市内LC合同の大森浜清掃ACTを予定	体調が思ったほど回復していない事と
	新会員増強目標 1名	②会員数50名(支部13名)・女性会員17名(支部12名)	他、クラブにて募集、検討中。	新型コロナの増加のために、クラブ訪問
	クラブ支部新設目標	③活動目標=地区に根ざしたアクト・会員増強	B継続: ジュニアサッカー大会、夏期大会終了。冬期大会開催	ができていません。様子を見ながら出来
	家族会員新規増員目標	④現在2つの支部があり、その充実に力を入れる。	予定。	るだけ早く会員の皆様にお会いして馬場
	スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤検討中。		ガバナーの活動方針を伝達推進し活動
		⑥分かりません。		の指針としていただけるよう努めます。
函館海峡	期首 5名 (家族会員 名) (女性会員 1名)	①未来に向け笑顔でWeSevre	A新規:	体調が思ったほど回復していない事と
	新会員増強目標 名	②	B継続:	新型コロナの増加のために、クラブ訪問
	クラブ支部新設目標	③		ができていません。様子を見ながら出来
	家族会員新規増員目標	④大学生(はこだて未来大学)による支部を検討中。		るだけ早く会員の皆様にお会いして馬場
	スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤3名を目標にしています。		ガバナーの活動方針を伝達推進し活動
		⑥特にありません。		の指針としていただけるよう努めます。
上磯	期首 28名 (家族会員 6名) (女性会員 2名)	①広げよう愛の輪を ウィ・サーブ キーワード「愛と和」	A新規: 新規事業の計画はない。	新型コロナの影響のため活動が制限さ
	新会員増強目標 3名	②期首28名が会員1名減となり現在27名。(正会員減)	B継続: 継続事業の実施はその時々で判断	れて苦戦しているようです。会員増強も
	クラブ支部新設目標	③3名目標として努力している。	する。現在までの支援金は北斗市夏まつり1件。	現在数を維持するだけでも大変に努力
	家族会員新規増員目標	④ 0		されています。馬場ガバナーの活動方針
	スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤ 0		を伝達推進し活動の指針としていただき
		⑥ 0		ます。クラブとキャビネットとのパイプ役に
				なれるよう話を聞いていきます。
函館元町	期首 31名 (家族会員 0名) (女性会員 4名)	①受け継ぐ歩む、その先へ	A新規: ○第23回全国障がい者スポーツ大会車いすバスケットボー	体調が思ったほど回復していない事と
	新会員増強目標 2名	② 33名	ル競技。北海道・東北ブロック予選会が2023年6月に函館市にて開催	新型コロナの増加のために、クラブ訪問
	クラブ支部新設目標	③ 目標の2名は達成	するにあたり10月1日～2日、仙台市で開催の天皇杯第48回車いすバ	ができていません。様子を見ながら出来
	家族会員新規増員目標	④ 0	スケートボール選手権東日本大会2次予選会を視察と応援に行く予定	るだけ早く会員の皆様にお会いして馬場
	スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤ 0	○函館スーイ・スイスイミングクラブへ水中用マスク寄贈予定。	ガバナーの活動方針を伝達推進し活動
	今年度の活動目標	⑥ 0	○献血ACT:第6回開催(63600ml)	の指針としていただけるよう努めます。
	今年度の改革目標			
函館臥牛	期首 9名 (家族会員 1名) (女性会員 2名)	①時代に沿った活動で先を切り開く	A新規: 会長幹事会で他クラブと折衝中	体調が思ったほど回復していない事と
	新会員増強目標 1名	②9名	ビーチ清掃は決定。パーティーは下期??	新型コロナの増加のために、クラブ訪問
	クラブ支部新設目標	③増員1名目標	B継続:	ができていません。様子を見ながら出来
	家族会員新規増員目標	④そこまでの余裕なし。	・1年生バスケットボール大会兼函館選抜選考会は	るだけ早く会員の皆様にお会いして馬場
	スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤逆に減らした。	11月に実施予定。	ガバナーの活動方針を伝達推進し活動
		⑥そこまでの余裕なし。	・ミーナ募金はCN報告までに実施。	の指針としていただけるよう努めます。
			・ヘッドネーションは8月時点で9件実施。	

ゾーンチェアパーソン報告書

4R2Z ゾーンチェアパーソン L三品 孝浩

①現在会員数 ②新規会員名簿 ④減会員数 ⑤減会員名簿 ⑥アクティビティの進捗状況

クラブ名	会員動向	新会員の増員・減員 名簿	⑥アクティビティ	備考(質問)
八雲	①期首 34名	②	A進捗状況	
	①家族会員 8名	家族会員 高橋 奈々・稲見 智子	7月19日・・・夏の交通安全運動	
	①女性会員 0名		9月27日・・・秋の交通安全運動	
	増員数合計 2名		7月5日・9月7日・・・献血呼びかけ運動	
	④減正会員 0名	⑤	LCカップ中学生野球大会・ジュニアサッカー	
	④減家族会員 0名		はコロナ過により中止になりました	
	④減女性会員 0名			
	減員数合計 0名			
森	①期首 35名	②	A進捗状況	
	①家族会員 0名		10月5日・・・ライオンズ文庫 図書館	
	①女性会員 0名		10月10日・・・ライオンズフットサル大会	
	増員数合計 0名		10月12日・・・交通安全ACT	
	④減正会員 0名	⑤	11月1日・・・剣道大会	
	④減家族会員 0名			
	④減女性会員 0名			
	減員数合計 0名			
函館中央	①期首 27名	②	A進捗状況	
	①家族会員 7名	家族会員 工藤 竜一	毎月第3日曜日・・・献血ACT	
	①女性会員 9名		7月31日・・・北斗IC草刈りACT	
	増員数合計 1名		ヘアドネーション 2件	
	④減正会員 0名	⑤		
	④減家族会員 0名			
	④減女性会員 0名			
	減員数合計 0名			
函館グリーン	①期首 18名	②	A進捗状況	
	①家族会員 9名		コロナ過により例会自体が少ない状況	
	①女性会員 7名		ヘアドネーション・・・10件確保済み	後日報告予定
	増員数合計 0名		小児がんの子供の為にヘアキャップ・・・30個	後日中央病院へ寄贈予定
	④減正会員 0名	⑤	確保済み	
	④減家族会員 0名			
	④減女性会員 0名			
	減員数合計 0名			
函館みなど	①期首 29名	②	A進捗状況	
	①家族会員 12名		クラブ初めての献血活動のACTを行いました	此れからも労力ACTと
	①女性会員 11名		場所: 北斗市久根別コープさっぽろ	して活動していきます
	増員数合計 0名		9:30～11:30まで実施 参加会員7名	
	④減正会員 1名	⑤吉田 武史 佐々木 明美	午前中の来客数が少なく10名・・・4000ml	
	④減家族会員 0名			
	④減女性会員 1名			
	減員数合計 2名			

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

5R1Z ゾーンチェアパーソン L橋本 正美

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
苫小牧	期首 24名	① 意志ありて道あり、そして夢をもとう キーワード 《 思いやり・感謝 》	A新規:	
	(家族会員 2名)	②24名	B継続:	
	(女性会員 6名)		献血の呼びかけ 使用済み切手収集～ 随時実施	
			赤い羽根共同募金 歳末助け合い募金	
			「田んぼのオーナー」ACT収穫米で支援～ 実施	
			苫小牧少年剣道大会後援	
	新会員増強目標	③	新入学児童へ交通安全ACT	
	3名		ふみの会へハガキ支援	
	クラブ支部新設目標	④ 正会員増強が目標です。	タオルボランティア収集	
	家族会員新規増員目標	⑤ //	苫小牧市美術博物館へ寄付	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥ //	クラブ看板周辺草刈り・清掃		
静内	期首 55名	① 心を一つに 笑顔の奉仕 キーワード《 持続 》	A新規:	
	(家族会員 3名)	②55名	青少年健全育成事業. ボールパーク見学ツアー	
	(女性会員 0名)		B継続: 献血推進ACT～ 随時実施	
	新会員増強目標	③ 4名	中学校バスケットボール大会～ コロナ感染予防のため中止	
	名		ヘアードネーション～ 随時実施	
	クラブ支部新設目標	④	こども未来古本募金.	
	家族会員新規増員目標	⑤ 2名	少年サッカー大会～ グラウンドの状態が悪いため中止	
	スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥	奨学基金・図書購入資金寄贈 他	
新冠	期首 40名	①「新たな一歩へ、みんなで築く奉仕の輪」	A新規: 検討中	
	(家族会員 6名)	②40名		
	(女性会員 5名)		B継続:	
	新会員増強目標	③ 2名	・ 単身老人「会食会」参加者の送迎 ・ 小・中学校皆勤卒業生表彰	
	名		・ 「いこいの広場」草刈り作業	
	クラブ支部新設目標	④	・ 道営門別競馬協賛R「新冠LC特別」～ 実施	
家族会員新規増員目標	⑤	・ 交通安全運動他～ 随時実施		
スペシャリティークラブ支部新設目標				
苫小牧ハスカップ	期首 32名	①誠実な心と健康な身体で 未来に繋げWe Serve	A新規: 少年野球アクティビティ	
	(家族会員 5名)	②		
	(女性会員 6名)		B継続: ①手をつなぐ育成会支援～ 実施	
	新会員増強目標	③ 2名	②ウトナイ湖サンクチュアリ支援	
	名	◎ 5名の会員増強達成	③子供食堂	
	クラブ支部新設目標	④ 友絆会支部存続	④海岸ゴミ拾い～ 終了	
	家族会員新規増員目標	⑤ 2名	⑤中学校卓球大会支援	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥	⑥廃品回収アクト		

ゾーンチェアパーソン報告書

5R2Z ゾーンチェアパーソン L鈴木 秀作

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
むかわ	期首 31名	①人を敬い・人を助け・和(なごみ)の心でウィサーブ キーワード:人生を楽しむ	A新規:検討中	
	(家族会員 7名)	②8月1日 新入会員1名入会 計32名		
	(女性会員 2名)		B継続:花壇整備、献血呼びかけ、	
	新会員増強目標	③2名(正会員1名、家族会員1名) 目標達成まで1名	地域保育所無料歯科検診、	
	2名	8月1日 新入会員1名入会	園児カラー帽子寄付、	
	クラブ支部新設目標	④	読書感想文コンクール協賛	
	家族会員新規増員目標	⑤1名	・クラブ会報の継続発行	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥	・会員誕生日プレゼント実施		
苦小牧中央	期首 45名	①時は今 希望の ウィサーブ	A新規:なし	
	(家族会員 0名)	②44名		
	(女性会員 0名)		B継続:7/16.17第43回苦小牧中央LCサッカー中学生大会を無事に実施	
	新会員増強目標	③3名	特別支援学級合同見学会の中止に伴い図書カードのプレゼントを検討	
	3名			
	クラブ支部新設目標	④検討します		
	家族会員新規増員目標	⑤検討します		
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥検討します			
安平	期首 28名	①明るい未来と平和を願い、笑顔で奉仕活動を!	A新規:携帯電話教室(中学生対象)予定	
	(家族会員 2名)	②7.1付け 1名入会 計29名	うまかまつり出店(収益事業) 7/2実施済	
	(女性会員 0名)		※認証50周年記念として12月完成、早来学園(小中一貫校)へ舞台幕一式寄贈	
	新会員増強目標	③理事会、例会を通し、情報交換を行っています。	B継続ACTについて:7~9月末実施報告	
	3名		献血呼び掛け(2回実施)	
	クラブ支部新設目標	④なし	環境整備ボランティア参加(4回参加)	
	家族会員新規増員目標	⑤なし	青少年育成費拠出	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥なし			
厚真	期首 35名	① "We Serve" みんなの和で奉仕の輪を広げよう!	A新規:古本回収(町内無線でPR)	
	(家族会員 5名)	② 7月新入会員1名、現在会員数36名	B継続:・新入学児童へスケッチセット贈呈	
	(女性会員 0名)		・浜厚真地区公園清掃作業(8/27実施済み)	
	新会員増強目標	③ 会員増強対策委員会を実施し会員増強に努める	・鯉のぼり掲揚(青少年健全育成ACT)	
	3名		・中高生意見発表会主催	
		④	・読書感想文コンクール後援	
	家族会員新規増員目標	⑤ 2名	・厚真町スピードスケート記録会后援	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥	・タオルボランティア(町内施設へ寄贈)		
苦小牧白鳥	期首 52名	①明るく 楽しい みらいへ	A新規:	
	(家族会員 名)	②54名	B継続:アイスホッケーサマーリーグ(8月)実施済	
	(女性会員 5名)		第8回小学校陸上競技大会(9月)実施済	
	新会員増強目標	③7月2名 今期中にあと3名	第43回アイスホッケー大会(10月)準備中	
	5名		子ども食堂支援・タオル寄贈(11月)	
	クラブ支部新設目標	④なし(クラブ正会員増強に力を入れます)	苦小牧市へ福祉用具寄贈(2月)	
	家族会員新規増員目標	⑤なし	桜の木育成・新入学児童交通安全(4月)	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥なし	赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金		

【活動報告】

キャビネット運営委員会委員長

L 高瀬 孝太郎（函館東 LC）

7月31日開催第1回キャビネット会議終えて、運営に少しは慣れましたが、まだまだわからないことがたくさんあります。

現在は、第2回キャビネット会議に向け、運営委員の皆様と事務局で忙しい時間を過ごしております。

今後も、皆様にご協力を仰ぎながら、キャビネット運営を進めて行きたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

【活動報告】

視力障害・糖尿病・献眼献血委員会委員長

L 佐々木 亮（上磯 LC）

本年度の活動計画につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染状況推移やここ数年で起きた社会生活の変化を勘案して活動指針を定めましたので、以下にこれをご報告いたします。

健康維持・管理につきましては予防啓発セミナー等の開催が有効策の一つですが、コロナ禍におけるセミナー開催等には課題も多くあるため開催はしない方向です。

一方、献血活動につきましては個人単位で行える奉仕活動であり、かつこれまでの活動経験を活かして取り組みやすいものと考えますので、同事業を効果的に運営して参りたいと存じます。

輸血製剤は生もので使用期限が限られています。個人でできる継続的な啓蒙活動を始め、北海道赤十字様と共同し、クラブ単位での献血アクティビティ活動の企画・調整等を図ってまいりたいと思っております。

【活動報告】

次世代リーダー研究・環境保全・社会福祉
委員会委員長 L堀野 明（函館中 LC）

次世代リーダー研究・環境保全・社会福祉委員会の活動について

第2回キャビネット会議に先立ちまして当委員会の活動計画を模索して居りましたところ、第2Rと第4Rの在函9クラブの会長幹事会で合同のアクティビティを計画したとのニュースを聞きました。そのアクティビティは函館市の大森浜（津軽海峡側海岸線）の清掃活動とのことまさに渡り船、10月16日（日曜日）格好の前哨戦になると考え便乗させて頂きました。ここで、奉仕活動することの意義、喜び、またライオンメンバーの誇りを感じられるアクトにできれば大成功とおもう次第です。先ずはできることから、ファイトファイト！！

【活動報告】

アラート委員会委員長
L作並 真一（函館みなと LC）

活動報告といたしまして、第一回キャビネット会議で発言致しました、リジョン・ゾーンごとの支援の協力（ルート作り）を副委員長にお願いしているところでございます。今後の活動ですが、4リジョンの各市町村と社会福祉協議会の協定の締結をこれから願っていく所存でございます。ご協力の程宜しくお願い致します。

【活動報告】

会則委員会委員長

L 作並 真一（函館みなと LC）

会則委員会委員長として、今後も継続して会則を勉強し皆様に伝えて参りたいと思います。

【活動報告】

LCIF 委員会委員長

L 佐藤 洋（函館臥牛 LC）

馬場ガバナーが各地へ公式訪問されて方針説明されておりますが、

その中で LCIF に関してもよく話をされていると思います。

100 ドルキャンペーンは終了しましたが各クラブ強制ではありませんが 20 ドルでも 50 ドルでも、そして願わくは 100 ドルの献金をお願いしているかと思えます。331-C 地区の目標額は 10 万ドルに設定しております。

是非目標達成できるよう重ね重ね皆様のご協力を宜しく願います。

【活動報告】

エクステンション委員会委員長

L 佐藤 洋（函館臥牛 LC）

馬場ガバナー就任されて 3 か月が経ちました。目標とされている純増 50 名を目指し新規クラブ・支部クラブ創設に携わっていきたいと思います。途中の案件でもございましたらご相談いただけるとありがたいです。

【活動報告】

ライオンズクエスト・YCE・薬物乱用防止委員会
第4R第2Z 委員長 L末永玲子（函館グリーンLC）

【ライオンズクエスト】

現在青山副委員長を中心に検討中です。

詳しい内容が決まり次第、ご案内しますので、ご協力よろしくお願ひします。

【YCE（ユースキャンプ及び交換）青少年交換】

今期も夏季派遣生、来日生受け入れは中止が決定しました。

再開された時のためにむけての勉強会を考えています。例えば

- ・ 過去の派遣生の経験談や派遣生をだされた家族方のお話、や来日生を受け入れたライオンズメンバーの方からのお話を聴く機会をつくる。
- ・ または現在在日している留学生の1日受け入れ経験をする機会をつくる

今後 上記について検討し、ご案内したいと思います。

【薬物乱用防止】

これから検討していきたいと考えています。

【活動報告】

地区大会・国際大会委員会委員長
函館東LC L吉田 功

大会委員会より中間報告を致します。

先日9月26日ホテル函館ロイヤルに於いてホストクラブ4R10LCの会長・幹事の皆様にご参集頂いて第1回大会委員会を開催致しました。大会日時の確認・式典、懇親会の登録料の確認・大会組織表の各部会担当クラブの確認等々の打ち合わせ、1回目という事で顔合わせを4年振りにいつもの様なリアル地区大会を賑やかに開催出来る事を想定して当日を迎えられるよう準備して次回の委員会の日程を確認して終了しました。

第 69 回 地区年次大会 (案)

日 時：2023年4月28日 (金)

場 所：函館市民会館・ホテル函館ロイヤルシーサイド

月日	内容	時間	会場	登録料・参加料
4/27	ゴルフ大会		函館ベイコースト カントリークラブ	

月日	内容	時間	会場	登録料・参加料
4/28	代議員登録受付	8:00 9:30	函館市民会館	—
〃	代議員総会	9:30 10:00	〃	—
〃	代議員分科会	10:00 11:00	〃	—
〃	再開 総会	11:00 12:00	〃	—
〃	昼食	12:00 13:00	〃	—
〃	受付・大会式典登録・ 懇親会登録	13:00 14:00	〃	登録料：3500 円 L、LL、LS、家族会員、支部会員 懇親会登録料：12,000 円
〃	大会・式典	14:00 16:30	〃	—

4/28	懇親会会場へ移動	16:30 17:30	函館市民会館 ホテル函館ロイヤル シーサイド	各自移動
〃	懇親会	17:30 20:00		



ライオンズクラブ国際協会 331-C地区 (案)

< 第69回地区年次大会組織表 >



ガバナーズローガン

【We Serve】

地域からの再起動! 待ったなしの改革!

・温故知新~古い教えを学び 新しい解釈を得る。

元地区ガバナー	
L須藤 敏幸	伊達LC
L中村 全博	小樽LC
L北島 孝雄	木古内・知内LC
L吉原 成昌	苫小牧ハスカップLC
L石岡 憲義	函館臥牛LC
L本所 光男	室蘭東LC
L佐々木忠康	小樽LC
L松浦 則雄	函館北斗LC
L高橋 和雄	苫小牧LC
L奥山 幸一	函館みなとLC
L中嶋 辛	室蘭北斗LC
L茂尾 実	黒松内LC
L小玉 誠	苫小牧白鳥LC
L後藤 忍	函館グリーンLC
L田中 稔	苫小牧中央LC
L荒川 隆志	室蘭東LC

大会監査	
L生田 豊	函館海峡LC
L明石 章彦	函館中央LC

大会長	
L馬場 哲也	函館東LC
副大会長	
L渡部 義男	苫小牧中央LC
副大会長	
L齋藤 尚仁	函館北斗LC
大会委員長	
L吉田 功	函館東LC

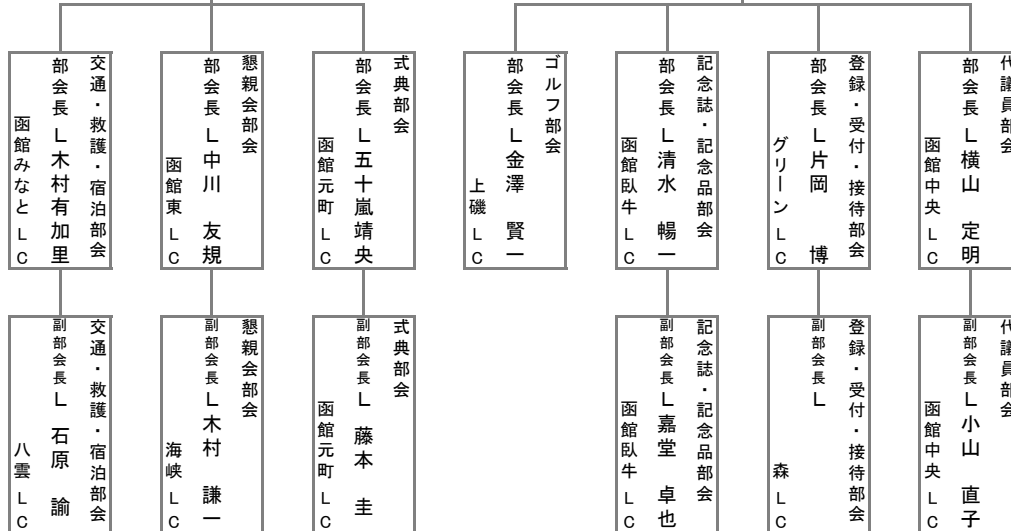
大会事務局長	
L富山 信行	函館東LC

大会幹事	
L吉田 寛	函館東LC

大会会計	
L玉井 大輔	函館東LC

大会事務局次長	
L今野 靖晃	函館東LC

大会総務委員長	
L 高瀬 孝太郎	函館東 LC



大会事務局次長	
L菊地 強	函館東LC

大会総務委員	
L 荒木 明美	函館東 LC
L 嘉堂 卓也	函館臥牛 LC
L 高田 眞樹	函館グリーン LC
L 作並 真一	函館みなと LC
L 小林 拓二	函館みなと LC
L 櫻井 秀樹	函館東 LC